公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:北海道)

	11-3 -3	, ,,,,,,,	1103722	X 19 17 10	о съ ди-	, — ,	KI- > 0	- ()	ДЕ 1 7	,,,,,,																		20	019年4月1日現在	紀在
									構造体	の耐震化(相	単位)							構造体	*の耐震化の *表状況			道場・講堂・屋内プール)で ものの落下防止対策 5天井または、水平投影			左記以外	の非構造	部材の耐湿	『点検·耐	震対策(学校単位	位)
								非木造								木造		, ·	×4×1×11	次回でル	OHIZEA.	(棟単位)	1491/1/200111	で起える人が						
40 W tv 6			現状		,					耐震化の推移	,					現状	,			吊り天井を有す		9Ux#£							i	٦
設置者名														,					耐震性がない	市り大井を有り る棟数 ※高さがGoo大和	吊り天井・照	吊り天井を有 対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	照明・バスク	ッ 対策未実施の様数 (一部未実施含む)	1		財震点検状況		耐震対策状況	
	全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で	左記のうち、	耐震化率	棟数	耐震性がない 棟数) (2017.4.1現在)	棟数	棟数	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	棟数(見込み)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数 計震性 棟数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数 の棟数	計震化率		か 建物について 保護者や 地域住民への 説明状況			(一即本典的目む)	ての落下防 対策実施済 棟数	±.	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	策率
	A	В	c	D	F=(A-R)/A	F	6	н	I=R		к		м	Α'	B'	C' D'	F'=(A'-B')/	A o	В	N=O+P	0	P Q=R+S	R	s	т	1 [V	W=U/T	X Y=X/T	/T
北海道	42	5	0	0 0	100.0%		0	0	0 (-	0	-	_	1	0	0 0	100.09	6		8	8	0 4	18 4	18 (195	195	195	100.0%	195 100.0	0.0%
札幌市	3	4	0	0 0	100.0%		0	0	0 0		0	-	-	0	0	0 (-		_	0	0	0	22 :	22 0	8	8	0	100.0%	0 0.0	0.0%
函館市		9	0	0 0	100.0%	í	0	0	0 ()	0	-	-	0	0	0 (-	-	-	1	0	1	2	1 1	1	1	1	100.0%	1 100.0	J.0%
釧路市		4	0	0 0	100.0%		0	D	0 ()	0	-	-	0	0	0 (-		_	0	0	0	1	0 1	1	1	1	100.0%	1 100.0	J.0%
帯広市		5	0	0 0	100.0%		0	D	0 (0	-	-	0	0	0 0	-	-		0	0	0	1	1 0	1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
岩見沢市		6	0	0 0	100.0%	i	0	D	0 0)	0	-	-	0	0	0 (-	-		1	0	1	1	1 0	1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
士別市		2	2	0 0	0.0%		2	2	2 2		2 2	未定	整備方針が決定していないた め。	0	0	0 0	-	未公表	未実施	0	0	0	1	0 1	1	1	1	100.0%	1 100.0	J.0%
三笠市		2	0	0 0	100.0%	i	0	0	0 ()	0	-	-	0	0	0 (-		-	0	0	0	1	1 0	1	1	0	100.0%	0 0.0	0.0%
滝川市		6	0	0 0	100.0%		0	0	0 ()	0	_	-	0	0	0 (-		-	0	0	0	2	2 (1	1	1	100.0%	1 100.0	J.0%
知内町		2	0	0 0	100.0%	i	0	D	0 0) 1	0	-	-	0	0	0 (-	-		0	0	0	1	1 0	1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
奥尻町		2	0	0 0	100.0%		0	D	0 () 1	0	-	-	0	0	0 (-	-		0	0	0	2	2 (1	1	1	100.0%	1 100.0	_
ニセコ町		3	0	0 0	100.0%		1	1	1 ()	0	-	-	0	0	0 (-			0	0	0	1	1 (1	1	1	100.0%	1 100.0	_
真狩村		2	0	0 0	100.0%		0	D	0 0	'	0	-	-	0	0	0 (-		-	0	0		1	1 0	1	1	1	100.0%	1 100.0	
留寿都村	-	2	0	0 0	100.0%		0	D	0 0)	0	-	-	- 1	0	0 (100.09	5		0	0	0	1	1 0	1	1	1	100.0%	1 100.0	J.0%
南富良野田		2	2	2 0	0.0%		2	2	2 2		2 2	未定	他の事業を優先的に進めざる を得ないため。	0	0	0 (-	未公表	未実施	0	0	0	1	0 1	- 1	1	1	100.0%	0 0.0).0%
剣淵町		2	0	0 0	100.0%	i	0	D	0 0) 1	0	-	-	0	0	0 (-	-		0	0	0	1	1 0	1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
音威子府村		4	0	0 0	100.0%		0	D	0 () (0	-	-	0	0	0 (-	-		0	0	0	2	2 (1	1	1	100.0%	1 100.0	_
幌加内町		6	0	0 0	100.0%		0	D	0 0	'	0	-	-	0	0	0 (-			1	0	1	0	0 0	1	1	- 1	100.0%	1 100.0).0%
羽幌町		1	1	0 0	0.0%		1	1	1 1		1	2023年度中	他の公共施設との複合化に時 間を要していたため。	1	1	0 (0.09	未公表	未実施	0	0	0	1	1 0	1	1	0	100.0%	0 0.0	0.0%
大空町	:	3	1	0 0	66.7%	i	1	1	1 1		1 1	未定	高校再編について協議をして いるため。	0	0	0 (-	未公表	未実施	0	0	0	1	1 0	1	1	1	100.0%	1 100.0	0.0%
壮瞥町		4	3	0 0	25.0%	i	3 :	3	3 3		3 3	未定	校舎移転問題等があり、調整 に時間を要しているため。	0	0	0 0	-	未公表	未実施	0	0	0	2	2 0	1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
日高町		2	1	0 0	50.0%		1	1	1 1		1	未定	町民等の利用団体との調整完 了後、取り壊し予定のため。	0	0	0 (-	未公表	未実施	0	0	0	1	0 1	1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
えりも町		3	0	0 0	100.0%	i	0	0	0 (1	0	-	-	0	0	0 (-	-		0	0	0	1	0 1	1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
士幌町	1:	5	0	0 0	100.0%		0	0	0 () (0	-	-	0	0	0 (-	-		1	0	1	0	0 0	1	1	1	100.0%	1 100.0	_
浜中町		2	0	0 0	100.0%		0	D	0 () '	0	-	-	0	0	0 0	-			0	0	0	1	1 (1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
中標津町		5	3	0 0	40.0%	i	3	3	3 3		3 2	未定	他の施策を優先的に進めざる を得ないため。	0	0	0 (-	未公表	未実施	0	0	0	1	0 1	1	1	1	100.0%	1 100.0).0%
合計	55	3	13	2 0	97.6%		14 1-	4 1	4 13	1:	12			3	1	0 (66.79	5		12	8	4 4	67 4	30 7	227	227	217	100.0%	216 95.2	5.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:青森県)

			12.00	111111111111111111111111111111111111111	(15)(1	у с у _Ш ,	7	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		ДЕ 1 7	33 . 13.	1917/147																		20)19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(相	単位)								構造体の耐震化の	· [下防止対策				い非維法	無量の計画	·占垛.配1	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公表状況	※高	さが6mを超え	る天井または、. (棟:	水平投影面: 単位)	積が200㎡を	超える天井	2.000/1	の折ね起	DIPTO VO BIT AN	M1X 101 A	(万)((万)(4)(万)
設置者	6名			現状					1		耐震化の推移	1					現状				吊り天井を	与す	対策未実施の棟数	吊り天井を有し	,				耐震症橡状況		耐震対策状況
		148	震性がない 数	MEMORE VOLUM		-	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由	耐核	震性がない 数	耐渡性がない			耐震性がない 建物ごとの 建物についつ 耐震診断の 保護者や	・ ※高さが5m: える天井また は、水平投影		対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	ていない様数	照明・バスケットゴールの全 ての落下防止	対策未実施の様数 (一部未実施含む)		·····	HI DE MI DE SA CO		H12627 #19404
	1	橡敷		建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 は値0.3未満 の検数	耐震化率	(2016.4.1現在	E) (2017.4.1現在	(2018.4.1現在)	(2019.4.1現在)	(2020.4.1現在)	(2021.4.1現在)	100%となる年度	(自由記載)	全棟数		建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	公表状況 地域住民へ 説明状況	る 積が200㎡を る 天井	個 の落下防止対 策実施済み様 数			対策実施済み 棟数		全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 対策実施済 みの学校数
		A	В	С	D	E=(A-B)/	A F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	X Y=X/T
青森	県	438	0)	0	0 100.0	5	6	0 (0 (0 () (-	_	0	(0 0	0	-			0 (0	160	0 160	-	59	59	2	100.0%	1 1.7%
五所川	原市	0			0	0 -		2	2	0 (0) (-	-	0	(0 0	0	_	-		0 (0	(0 0		0	0	0	_	0 —
合計	Ħ	438	()	0	0 100.0	5	8	2	0 (0 0) ()	_	0	(0 0	0	_			0 (0	160	0 160		59	59	2	100.0%	1 1.7%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:岩手県)

	·	1777	1207		ハルー	,, o,	11111	KIC 7	, C (B	XE 0/	ויי נינ	1 2/4/																			20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(核	単位)									の耐震化の			道場・講堂・屋内 ものの落下	防止対策				の非構造	部材の耐質	g 占捻·耐	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超える	る天井または、: (棟単		積が200mを	超える天井	G-10-00/1	** 9F IHAE	H1-1-1-0-101/28		K/JX(1
設置	世者名			現状							耐震化の推移						現状				耐震性がない	吊り天井を有する棟数	常り天井・照	対策未実施の様数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数			耐震点検状況		耐震対策状況
		全棟数	計震性がない 東数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	」 耐震化率	棟数	模数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	棟数(見込み)	耐震性がない 練数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について)保護者や 地域住民への 説明状況	※高さか6mを封える天井また は、水平投影面 積が200mを超え る天井	吊り天井・照 明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は前震 対策実施済 表施率 みの学校数
		Α	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	'=(A'-B')/	Α α	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	v	W=U/T	X Y=X/T
岩	手県	378	16	13		95.89	6 4	14 3	4 25	5 1	10) 3	未定	今後の施設利用について検討 しているため。	24		1 0		95.89	未公表	未実施	28	3 (28	118	118		64	64	64	100.0%	64 100.0%
盛	岡市	13	1	1		92.31	6	4	4		1	1	未定	耐震化の整備方針について、 現在、財政部局と調整中のた め。	0		0 0		-	公表済	未実施	:	3 (3	2	2 0		2 1	1	1	100.0%	0 0.0%
£	186	391	17	7 14	. (95.79	6 4	18 3	8 26	1	7 11	1 4			24		1 0) (95.89	6		31		31	120	0 118		2 65	65	65	100.0%	64 98.5%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:宮城県)

2019年4月1日現在

_																																	10+1771119611
											構造体	の耐震化(棟	単位)			1						の耐震化の 表状況	屋内運動場	等(屋体・武	道場・講堂・屋F ものの落っ る天井または、	カプール)で ⁻ 下防止対策 水平投影画	下記のいず	れかに該当する ^{に招きる王} 井	左記以外	の非構造	部材の耐震。	点検·耐湿	夏対策(学校単位)
										非木造								木造			Δ.	32.10.00	A INC.	-OIII E KEZ		単位)	19829-2001112	EREC OAT					
	Г			現状								耐震化の推移						現状															
設置	者名																				ļ	耐震性がない		常り天井・照	対策未実施の練覧 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケ	対策未実施の様数 (一部未実施含む)			耐震点検状況		耐震対策状況
		全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち	耐震化率		性がない 3.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在	耐震性がない 練数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がなし 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	##3m3+	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	える天井また。 は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・ハスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施書む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	財震点検 実施率	財震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		Α	В	С	D	E=(A-B)/	/A	F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	U	v	W=U/T	X Y=X/T
宫	城県	533		6 (D	0 98.9	9%	16	16	1	6 6	6	6	未定	事業の平準化を図る必要が あったため。		0	0	0	0 -	未公差	未実施	43	23	20	137	7 13	7 (69	69	69	100.0%	69 100.0%
仙	台市	44	() ()	0 100.0	0%	0	(0 0	0	0	-	-		0	0	0	0 -		-	4	4	0	13	3 13	3 (5	5	0	100.0%	0 0.0%
石	巻市	5	() ()	0 100.0	0%	0	(0 0	0	0	-	_		0	0	0	0 -		_	0	C	0	2	2 1	1 1	1	1	1	100.0%	0 0.0%
£	181	582	(3 ()	0 99.0	0%	16	10	1	6 6	6	6				0	0	0	0 –			47	27	20	152	2 151	1 1	75	75	70	100.0%	69 92.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:秋田県)

	<u> </u>	,, ,	1207	111111111111111111111111111111111111111	\ r > / / /	, с с л ц,	7	χ(- -)			33 . 170	<u> </u>																		20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(相	単位)								構造体の耐震化の			道場・講堂・屋内 ものの落下	防止対策				の非機造	無料の影響	8占绘,耐	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、: (棟単	水平投影面 単位)	積が200㎡を	超える天井	在配数/	-079F163E	(A) (1) (2) (A) (A)	CM194 1012	及对来(于汉丰四)
設置者	名			現状							耐震化の推移						現状			耐震性がない	吊り天井を有 る棟数	す 常り天井・照	対策未実施の棟数	吊り天井を有し ていない棟数	[照明・バスケッ	対策未実施の棟数			耐震点検状況		耐震対策状況
	± :	耐音 棟数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済練数	左記のうち、 Is値0.3未満 の核数	計震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	耐震 全棟数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の複数		建物ごとの 建物について 耐震診断の 保護者や 公表状況 地域住民への 説明状況	は 水平投影器	明・バスケットゴールの全て	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 要又は耐震 実施率 対策実施率 みの学校数
		Α	В	С	D	E=(A-B)/A	A F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	外の手収数 X Y=X/T
秋田県	杲	368	0		0	100.09	5	16	2	0 () (-	_	19	0	0	0	100.0%		3	0 4	26	8	6 0	8	6 47	47	47	100.0%	47 100.0%
秋田市	ħ	16	0		0	100.09	5	0	0	0 () (-	-	0	0	0 0	0	-	_		0 0	0		6 6		0 2	2	0	100.0%	0 0.0%
合計	. [384	0		0	100.09	5	16	2	0 () (19	0	0 0	0	100.0%		3	0 4	26	9:	2 6	8	6 49	49	47	100.0%	47 95.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:山形県)

	· F	1777	-1207	1111 705 47	ハシン	C 0 7 D/4	HINA	(10)0	(1)	X (C) (C)	л . ш	123147																			20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(核	東単位)									の耐震化の			ものの落て	下防止対策		れかに該当する		の非構造	部はの砂御	r占给•≡t′	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超える	5天井または、 (棟		積が200㎡を	超える天井	4 80 80 71	77 FT FALL	HIPTO VO III) AK	.m1× 101/2	(大大年四)
設置	者名			現状							耐震化の推移						現状			-	耐震性がない	吊り天井を有る様数	1 高9天井・照	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	ā		耐震点検状況		耐震対策状況
		全棟数	耐震性がない 棟数	耐農性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	模数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.41現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	※高さか5mを見える天井また える天井また は、水平投影面 積が200㎡を起こ る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		Α	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Α α	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	V	W=U/T	X Y=X/T
山	形県	308	8	7	3	97.4%	16	6 10	10	8		3 7	2023年度中	学校数が多く、事業の平準化 を図り耐震化を進めてきたた め。	0		0 (-	公表済	実施済		1 1	0	125	125	i () 46	46	46	100.0%	20 43.5%
山	形市	14	9	9	2	35.7%		9	9	9		9	2021年度中	改築に必要な用地確保に時間 を要したため。	0		0 (-	公表済	実施済		2 0	2	1	1 1	() 1	1	0	100.0%	0 0.0%
£	指行	322	17	16	5	94.7%	25	5 19	19	17	17	16			0		0 (-	-			3 1	2	126	6 126		3 47	47	46	100.0%	20 42.6%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:福島県)

		3 3 3 12.		X 12 1/1	уо чу _Ш ,	2 11 11 12 1	C1 - 0	- (1	ΛЩ П7	л. тщ.	-07147																		20	19年4月1日現在
									構造体	の耐震化(核	東単位)								構造体の耐震化の			道場・講堂・屋 ものの落	下防止対策				の非機法	単数の対象	占绘。耐气	雲対策(学校単位)
								非木造								木造			公表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟	水平投影面和 単位)	債が200㎡を	超える天井	在配象力	079F16/E	3017 V2 III (SK.	M1X 101 II	(万米(丁以平山)
設置	者名		現状							耐震化の推移						現状			耐震性がない	吊り天井を有 ^っ る棟数	す 常り天井・照	対策未実施の様数 (一部未実施含む	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数		1	耐震点検状況		耐震対策状況
	:	耐震性がた 接数 全模数	耐差性がな	、 左記のうち、 is値0.3未満 の複数	耐震化率	模数	模数	模数	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	対震性がない 東数	建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 財産診断の 保護者や 公表状況 地域住民への 説明状況	※高さが6mを える天井また は、水平投影面 積が200miを起 る天井	常り天井・熊 明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点	耐震点検実施率	耐震対策不 要又は耐震 要を 要を 要を 要を 要を 要を 要を 要を 要を 要を 要を を る の の の の の の の の の の の の の の の の の
		А В	С	D	E=(A-B)/	A F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	αβ	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	X Y=X/T
福島	場県	711	0	0	0 100.0	6 4	3 5		0) (0	-	_	4		0 0	0	100.0%	-		9 (218	60	15	83	83	1	100.0%	1 1.2%
合	8†	711	0	0	0 100.0	6 4	3 5) () (0			4		0 0	0	100.0%			9 (218	60	15	83	83	1	100.0%	1 1.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:茨城県)

_	. — !-	, ,,	, 1200	, 1111 1 7	12.4	19 1/10	, с о л ш,	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	λ(I – Σ)	, (1		33 . 90	/ X /IC/																	20	19年4月1日現在
											構造体	の耐震化(相	東単位)							構造体の耐震化の)	動場等(屋体・武	ものの落	下防止対策				の非機造り	無はの計画	占绘, 耐1	『対策(学校単位)
										非木造							木造			公表状況	**	るが6mを超え		.水平投影面: (単位)	積が200㎡を	超える天井	Œ10×/1	**************************************	10-1-1-0-2 001705	W 100 W 100	X/1X(1 X+II/
40.0				ŧ	見状					1	_	耐震化の推移	,	1			現状		1	4	吊り天井が	. tr-t		タリエサをおり				l			
設計	百名																			耐震性がな	、る棟数	用り天井・照 mを超 明・バスケット	対策未実施の様 (一部未実施含む	吊り天井を有し 板でいない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	ŧ"	i ii	耐震点検状況		耐震対策状況
	:	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性 建物の 第二次	生がない D中で、 え 欠診断等 ls 青棟数 0	生記のうち、 s値0.3未満 D棟数	計震化率	耐震性がなし 棟数 (2016.4.1現名	耐震性がない 棟数 E) (2017.4.1現在	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 練数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	耐震性がない 検数 全模数	、 耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 保護者や 地域住民へ 説明状況	- ※高さから える天井ま は、水平投 積が200㎡ る天井	nを超 明・バスケット た ゴールの全て ボールの全で の落下防止対 を超え 策実施済み様 数		2)	トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	計震対策不 長又は耐震 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京
		Α	В		С	D	E=(A-B)/A	A F	G	н	I=B	J	к	L	м	A' B'	C,	D'	E'=(A'-B')/	Α α β	N=O+	P 0	Р	Q=R+S	R	s	т	ا با		W=U/T	X Y=X/T
茨	城県	559		0	0	(100.09	8	0	0 (0	0 (0	-	-	0	0	0	0 -	_		38 3	8	0 200	0 200		0 98	98	98	100.0%	14 14.3%
ŧ	186	559		0	0	(100.09	5	0	0	0	0	0)		0	0	0	0 -			38 3	8	0 200	200		0 98	98	98	100.0%	14 14.3%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:栃木県)

_		, .,	, 12.	בביר ב נווון		- 500	о - э ду-,	3			ΛЩ П7		1.2147																	20	19年4月1日現在
											構造体	の耐震化(相	単位)							構造体の耐震化の			道場・講堂・屋に ものの落	下防止対策				の非維治す	常価のは溶	占给,耐湿	『対策(学校単位)
										非木造							木造			公表状況	※高さ	が6mを超える	る天井または、 (棟:	水平投影面₹ 単位)	债が200㎡を	超える天井	Z 80 80 71	O) FIRED	PHO OF BILLIANS	11.12 III JA	(子以平位)
	🗀			現	Ř.				_	,	_	耐震化の推移					現状		1												
設制	[者名																			耐震性がない	吊り天井を有す る棟数			吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	-	Nº	耐震点検状況		耐震対策状況
	:	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性が 建物の中 第二次記	で、 左	尼のうち、 10.3未満	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	耐震性がなり ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	建物の中で、	lw值0.7未満	計震化率	建物ごとの 耐震診断の 保護者や 公表状況 地域住民への 説明状況	※高さか6mを表える天井また。 える天井また。 は、水平投影面 積が200㎡を超える天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数 ラ 選	うち、学校設	財震点検 実施率	付票対策不 歴史は耐震 対策実施事 対策実施事 対策を表
				実施済材	数の	東敦											実施済棟数	の棟数				**						į į	『者による点 食実施校数	ž	1来美能研 9の学校数
		A	В	С		D	E=(A-B)/A	F	G	Н	I=B	J	К	L	М	A' B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	S	т	U	V	W=U/T	X Y=X/T
枥	木県	672		0	0	0	100.0%	i	0	0 (1)	-	-	1	0 0)	100.0%	-	-	0	0	167	167	-	0 60	60	0	100.0%	0 0.0%
ŧ	186	672		0	0	0	100.0%		0	0 () ())		1	0 0)	100.0%			0	0	167	167		0 60	60	0	100.0%	0 0.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:群馬県)

	-11-3 13	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	101722	(12 D()	, о с у ду.	72244	,,,, , , ,	, ,,	ДЕ 1 7	,, . μι <i>,</i>																				20	019年4月1日現在
									構造体	の耐震化(棋	単位)			,						の耐震化の			道場・講堂・屋 ものの落	下防止対策				の非構造	部材の耐震	点検·耐	震対策(学校単位
								非木造								木造			2	表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟	.水平投影面 単位)	i積が200㎡を	超える天井	2000			M 154 107.	
			現状					,	_	耐震化の推移						現状															
設置者	名																			耐震性がない	吊り天井を有 る棟数	ず 吊り天井・照	対策未実施の棟勢	吊り天井を有し ていない棟数	擦明・パスケッ	対策未実施の棟数	- 1	ı r	耐震点検状況		耐震対策状況
	全模委	耐震性がない 棟数	耐酸性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 は値0.3未満 の棟数	計震化率	耐震性がなし 棟数 (2016.4.1現刊	か 耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 複数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について) 保護者や 地域住民への 説明状況	※高さが6mを える天井また は、水平投影は 積が200㎡を超 る天井	第リ天井・熊 明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	A F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C.	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т		v	W=U/T	X Y=X/T
群馬男	1 7	798	0	0 (100.09	%	0	0 (0) (0	-	-	4		0 0	0	100.0	%	I -		9 !) (13	14 77	57	62	62	0	100.0%	0 0.0
前橋市	i	7	0	0 (100.09	%	0	0 (0 () (0	-	-	0	-	0 0	0	-	-	I -		2) 2	2	2 2	() 1	- 1	1	100.0%	1 100.0
高崎市	ī	7	0	0 (100.09	5	0	0 () () (0	-	-	0	-	0 0	0	-	-	_		0 () ()	1 1	() 1	- 1	1	100.0%	0 0.0
桐生市	ī	7	0	0 (100.09	%	0	0	0 () (0	-	-	0		0 0	0	-	-	T -		0 () ()	2 0	2	2 1	- 1	1	100.0%	0 0.0
伊勢崎	ħ	6	0	0 (100.09	%	0	0	0 (0	0	-	-	0		0 0	0	-	-	T -		0 () ()	3 3	(1	- 1	1	100.0%	1 100.0
太田市	i	11	1	1	90.95	%	1	1	1 1	1	1	2021年度中	武道場改築に向けた用地拡 張に時間を要したため。	0	_	0 0	0	-	公表済	未実施		0) (2 0		2 1	- 1	1	100.0%	1 100.0
利视范围学校	i n	7	0	0 (100.09	%	0	0	0 () (0	-	-	0	-	0 0	0	-		-		0 () ()	1 1	() 1	- 1	1	100.0%	1 100.0
合計	8	343	1	1 1	99.99	%	1	1	1 1	1	1			4	-	0 0		100.0	%	1		1 !	2	14	15 84	61	68	68	6	100.0%	4 5.9

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:埼玉県)

																															2019	9年4月1日現在	在
											構造体	の耐震化(模	単位)			ı						の耐震化の 表状況			ものの落っ	下防止対策	下記のいずれかに該当する 積が200㎡を超える天井		の非構造	部材の耐震	『点検・耐震	対策(学校単位)	ኒ)
										非木造								木造			_	24 5 100	7111-21		(棟	単位)	D						
				現状		_				,	_	耐震化の推移		,				現状															٦
設置者	名																					耐震性がない	市り大井を1 る棟数	・ 第り天井・照	対策未実施の様勢	市り大井を有し ていない棟数	照明・バスケッ 対策未実施の棟数	1		耐震点検状況		耐震対策状況	
	全相	耐震性 棟数		耐震性がなし 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 Is値0.3未満 の検数	耐震化	_ 模数	ž l	接数	複数	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 練数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済練数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について)保護者や 地域住民への 説明状況	※高さが6m: える天井また は、水平投影 積が200㎡を) る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む)		照明・バスケッ 対策未実施の様数 トコールの全 (一部未実施含む) ての落下防止 対策実施済み 様数	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率 対策 みの	度対策不 耐震対策 又は耐震 実施事 変実施済 の学校数	衰止
			В	С	D	E=(A-B)	/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R S	т	U	v	W=U/T	X Y=X/T	ſ
埼玉県	ŧ :	1,038	74	1	6	9 92.	.9%	0	(8	9 74	69	52	未定	用途、使用頻度等から優先順位をつけて取り組んでいるため。		4	1	1 1	75.0%	公表済	未実施		2	2 0	463	3 463 (139	139	0	100.0%	0 0.0	0%
さいたま	市	34	0		0	0 100.	.0%	0	(0 () (0	-	-	1	D	0 (0 (_		_		2	2 0		6 6 (4	4	0	100.0%	0.0	.0%
川越市	ī	7	0		0	0 100.	.0%	0	(0 () (0	-	-	-	D	0 (0 (_		_		0	0 0		1 1 (1	1	0	100.0%	0.0	.0%
川미큐	ī	3	1		0	0 66.	.7%	15	15		1	1	0	2020年度中	当初は解体予定であった体育 館を計画の見直しにより、耐意 化して使用することとなったた め。		D	0	0 0	_	公表済	未実施		0	0 0	:	2 2	1	1	1	100.0%	0 0.0	0%
合計	1	1,082	75		6	9 93.	.1%	15	15	9	0 75	70	52				4	1	1 1	75.0%				4	4 0	472	2 472 (145	145	1	100.0%	0 0.0	.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:千葉県)

	_ ,,	, , , , , ,	- 1111 72	~~~	2 110	о съ ди	, 11 - 14 -	141	, , , , ,	ДЕ 1 7		/(///																			20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(核	単位)									の耐震化の			道場・講堂・屋「 ものの落	下防止対策				の非機浩	部材の耐震	占ね・耐	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟:	水平投影面 単位)	積が200mを	超える天井		// 11/2			20,000
			顼	状					,		耐震化の推移						現状															
設置者	名																				耐震性がない	吊り天井を有 る棟数	常り天井・照	対策未実施の棟数	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の模数	1 1		耐震点検状況		耐震対策状況
	全柱	耐震性がな 棟数	新業技	中で、 法 診断等 ls	記記のうち、 :値0.3未満 D棟数	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現名	接数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 排数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済練数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率			※高さが6mを える天井また は、水平投影 積が200mを起 る天井	用リ天井・照 相明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 数 数			トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一無未実施会お)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不 耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		а в		0	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	v	W=U/T	X Y=X/T
千葉県	Į.	689	0	0	0	100.0%		9	0 0	0) (0	-	-	3		2 1	1	33.3	8%			62	1 61	18	5 180		122	122	50	100.0%	26 21.3%
千葉市	ħ	13	0	0	0	100.0%	í	0	0 0	0 () (0	-	-	0		0 0	0	-	-	-		3	3 C		2 2	(2	2	0	100.0%	0 0.0%
銚子市	ħ	7	0	0	0	100.0%	í	0	0 0) () (0	-	_	0		0 0	0	-	-	_		0	0 0		3 0		- 1	- 1	1	100.0%	0 0.0%
船橋市	ħ	14	0	0	0	100.0%		0	0 0	0 () (0	-	-	0		0 0	0	-	-	-		0	0 0		3 1	2	1	1	1	100.0%	1 100.0%
松戸市	ħ	8	0	0	0	100.0%		0	0 0	0 (0	0	-	-	0		0 0	0	-	-	-		0	0 0		1 0	1	1	1	0	100.0%	0 0.0%
習志野	市	12	0	0	0	100.0%		0	0 0	0 0) (0	-	ı	0		0 0	0	-		_		2	2 0		3 3	(1	1	1	100.0%	1 100.0%
柏市		13	0	0	0	100.0%		0	0 0	0 0) (0	-	ı	0		0 0	0	-		_		2	2 0		3 3	(1	0	0	0.0%	0 0.0%
合計		756	0	0	0	100.0%		9	0 0) () (0		-	3		2 1	1	33.3	1%			69	61	20	0 189	11	129	128	53	99.2%	28 21.7%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:東京都)

	_ [11] `	, , , ~	, U	11112	(19)(7	, с с у пу	7	<i>x</i>	• • •		33 · XC	ZIC DIP/																		20	19年4月1日現在
										構造体	*の耐震化(権	東単位)								構造体の耐震化の)			下防止対策				の非構造	神状の動物	要占给,耐	雲対策(学校単位)
									非木造								木造			公表状況	※高	きが6mを超え	る天井または、 (棟:	水平投影面 単位)	積が200㎡を	超える天井	在配数/	-07 9F1642E	(A) (1) (2) (A) (A)	KM1X 101	及列來(子汉平四)
設置者	名			現状							耐震化の推移						現状			耐震性がない	吊り天井をす る棟数	す 第リ天井・熊	対策未実施の様数	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟勢			耐震点検状況	:	耐震対策状況
	全棟	耐震性が 棟数 b	10 30	建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	計震化率		ト 耐震性がなり 棟数 生) (2017.4.1現	ト 耐震性がない 棟数 E) (2018.4.1現在	耐震性がない 棟数) (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数		建物ごとの 耐震診断の 公表状況 総域住民への 説明状況	は 水平投影	型明・バスケット ゴールの全て	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不 要又は耐震 要な事業 要能率 みの学校数
	А	В		С	D	E=(A-B)/	A F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	1	W=U/T	X Y=X/T
東京都	B 1,	728	0	()	100.0	5	0	0	0	0	0 (-	_	0		0 0	0	-		1	01	7 94	40	1 401		189	189	4	100.0%	4 2.1%
千代田	区	2	0	()	100.0	8	0	0	0	0	0 (-	_	0	_	0 0	0	-	_		3	3 0		0 0		0 1	1	1	100.0%	1 100.0%
合計	1,	730	0	()	100.0	5	0	0	0	0	0 ()		0		0 0	0	-		1	04 1	94	40	1 401		190	190	5	100.0%	5 2.6%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:神奈川県)

	-11-3 13	, ,,,,,,	101722	(15 D()	. о с э ду.	722.14	XIC 2		ДЕ 1 7	,, , ,,,	307-1710																			20	019年4月1	日現在
									構造体	の耐震化(核	(単位)			I						*の耐震化の *表状況			道場・講堂・屋(ものの落 ⁻ る天井または、	下防止対策				の非構造	き部材の耐震	『点検·耐	震対策(学ゼ	交単位)
								非木造								木造			2	1X1N/JL	次同で	Nonie Rev.	3人开よたは、	小一技彩画· 単位)	10001112	起える人开						
+n.sss.av.			現状					3		耐震化の推移						現状					吊り天井を有す			吊り天井を有し				1			I	
設置者	-	DETWENT TO THE																		耐震性がない	る締物	(学月)工井、園	対象主要性の体験	ていない棟数	(解明・バスケッ	対策未実施の棟数	7		耐震点検状況		耐震対策も	状況
	全模数	耐震性がない 棟敷	耐震性がない	左記のうち、 Is値0.3未満 の棟数	計震化率	耐震性がなし 棟数 (2016.4.1現石	ト 耐震性がない 棟数 E) (2017.4.1現在	棟数	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	棟数(見込み)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 接数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	計震化率	建物ごとの耐震診断公表状況	かける 建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	ゴールの全て	(一即本美語書心)		たコールの主 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	計震対策 実施事
	А	В	С	D	E=(A-B)/A	A F	G	н	I=B	J	к	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	u '	V	W=U/T	X Y	Y=X/T
神奈川	₹ 78	5 18	2 18	2 45	5 76.85	% 2	31 20	9 19	9 183	2 168	3 139	2023年度中	これまでの間、大規模構強が 必要な校舎の制造化を優先的 に進めており、本県は制度対 策が必要な学校の数も多く、 工事の際は、仮設校舎をつく り、長寿命化のための老朽化 対策を併せて実施していること から、削震対策の完了までに 時間がかかっているため。	0	(D C		-	公表》	実施済	11) 10	O	292	2 292	C) 144	144	144	100.0%	96	66.7%
横浜市	6	6	0	0 0	100.09	%	0	0	0 (0	-	_	0	(0 0) (-) (0		9 0	9	9	9	, 0	100.0%	0	0.0%
川崎市	2	1	0	0 0	100.09	%	0	0	0 (0	-	-	0	- (0 0	(-		_	-) (0		6 6	- 0) 5	2	2	40.0%	2	40.0%
横須賀	ħ	7	0	0 0	100.09	%	0	0	0 (0	-	-	0	- (0 0	(-		-		1	C		2 1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	87	9 18	2 18	2 45	79.39	% 2	31 20	9 19	9 182	168	139			0	(0 0) (-	-		1	11	0	309	9 299	10	159	156	6 147	98.1%	99	62.3%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:新潟県)

_		,,,,	1207	111111111111111111111111111111111111111	(15)(1)	о ор ши	HIN	(10 20	- С (п		אופ <i>ו</i> י נינ	715 71C 7																			20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(核	単位)									の耐震化の			ものの落	下防止対策		れかに該当する		い非維治	・無料の耐御	r占绘•≡t′	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟:	水平投影面: 単位)	積が200mを	超える天井	GE 110-5071	**************************************	HP PT WO HIT DE	M100 M100	KANA (TIATHA)
設置	者名			現状							耐震化の推移						現状			1	耐震性がない	吊り天井を有 る棟数	す 「吊り天井・照	対策未実施の棟勢	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数			耐震点検状況		耐震対策状況
	:	全棟数	耐震性がない 棟数	耐能性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の検数	計震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	模数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	計震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況		※高さが6mを える天井また は、水平投影は 積が200㎡を超 る天井	超 明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数			トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		Α	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	M	A'	B'	C'	D'	(A'-B')	Αα	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	u	V	W=U/T	X Y=X/T
新	潟県	631	18	15		97.1%	94	68	45	18) (2019年度中	耐震化を優先して進めている が、学校数が多く、完了に時 間を要するため。			0	0	100.0	% 公表済	未実施	:	20 9	11	260	260		0 84	84	0	100.0%	0 0.0%
新	潟市	5	(() (100.0%	() (0	() () (-	-	()	0	0 1	0 -	-	_		1 1	(5 5	(3	. 3	. 0	100.0%	0 0.0%
台	181	636	18	17		97.2%	94	68	45	18	() ()		9	9	0	0	100.0	9%			21 10	11	265	5 265		J 87	87	0	100.0%	0 0.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:富山県)

_		, .,	, 12.00	1111111111	X 12 1	1,70 -	× 10-3	- T-112	K1 0	· (H	ΛШ П /	,, . ш.	7/14/																	20	19年4月1日現在
											構造体	の耐震化(核	東単位)							構造体の耐震化の			道場・講堂・屋内 ものの落下	防止対策				の非維治は	無はの影響	·占垛.配1	夏対策(学校単位)
										非木造							木造			公表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、: (棟単		積が200㎡を	超える天井	Z 80 80 71	07 9F164EL	1010 V2 III 1.00C	M1X 101 A	(MX(TX+II)
	🗀			現状						,		耐震化の推移					現状														
設置	者名																			耐震性がない	吊り天井を有す る棟数			吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の様数	-	TF.	耐震点検状況		耐震対策状況
	:	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がな 建物の中で 第二次診断	左記のう	ーニー 耐音 ち、 満	OD //v refor	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	耐震性がな ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	建物の中で、	lw值0.7未満	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 保護者や 公表状況 地域住民への 説明状況	※高さが6mを表える天井また える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超える天井	吊り天井・照 明・パスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数 う	うち、学校設	耐震点検実施率	財震対策不 要又は耐震 要又は耐震 対策実施率 みの学校数
				実施済棟数	の棟数												実施済棟数	の棟数				1						*	直有による息 検実施校数	î	yの学校数:
		Α	В	С	D	E=(A	A-B)/A	F	G	н	I=B	J	К	L	M	A' B'	C.	D'	E'=(A'-B')/A	α β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	V	W=U/T	X Y=X/T
富山	山県	320	-	р	0	0	100.0%		0 (0 0) () ()	-	-	0	0	o l	0 –	_	1	7 1	15	101	1 101		0 43	43	43	100.0%	12 27.9%
合	181	320	-	0	0	0	100.0%	1	0 (0 0) ())		0	0	0	0 –		1	7 1	15	101	1 101		0 43	43	43	100.0%	12 27.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:石川県)

	_ !,	••••	124-1	111111111111111111111111111111111111111	112 211	70 - 7 да	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		- (1)	~ —		,																			20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(棟	(単位)									の耐震化の			ものの落	下防止対策		れかに該当する		の非機道	- 単本はの計算	6.占绘, 耐	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟	.水平投影面 単位)	i積が200㎡を	超える天井	Z 80.8071	の折ね足	, print Co Prints	:M1X 1012	成为宋(子汉丰四)
設置	者名			現状							耐震化の推移						現状				耐震性がない	吊り天井を有る様数	市リ天井・照	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し でいない棟数	照明・バスケ	対策未実施の棟数	.		耐震点検状況		耐震対策状況
	全	橡散	付震性がない 東数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済練数	左記のうち、 ls値0.3未満 の様数	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	模数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	. 耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	※高さが6mを終 える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超 る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む)	トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		Α .	В	С	D	E=(A-B)/A	F F	G	н	I=B	J	к	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	U	v	W=U/T	X Y=X/T
石川	県	375)	0	0 100.09	6 1	3	0	(0) (-	-	2	2	0 0		100.0	6	-		1 1	(13	34 134		43	43	43	100.0%	43 100.0%
金沢	市	14)	0	0 100.09	6	0 (0	(0) (-	-	()	0 0) (-		-		0 () ()	3 ;) 1	1	1	100.0%	1 100.0%
小松	市	12)	0	0 100.09	6	0 0	0	- (0) (-	_	(0 0) (-	-		0 0		0	2 2		1	1	. 0	100.0%	0 0.0%
合1	H	401)	0	0 100.09	1	3	0	- (- 0		0		2	2	0 0		100.0	%	1		1 1		13	39 139		45	45	44	100.0%	44 97.8%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:福井県)

		7 120	, IIII 1 1255 G	ヘルシーハイ) U U D	7 11 11 11	水にって	, C (I	XE 67	. IEE.	/1 214/																		20	19年4月1日現在
									構造体	の耐震化(核	(単位)								構造体の耐震化の			ものの落	下防止対策		れかに該当する		の非機浩	・無料の耐御	古绘, 耐	震対策(学校単位)
								非木造								木造			公表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟	水平投影面 単位)	積が200㎡を	超える天井	在配象/	-07-9F1-16JE	DIPTO VOIDE	CMC19K 1017	[列來(子汉平四)
			現状					,	,	耐震化の推移		1				現状														
設置者	名																		耐震性がない	吊り天井を有 る棟数		対策未実施の棟を	吊り天井を有し ていない棟数	(照明・バスケッ	対策未実施の模数	-		耐震点検状況		耐震対策状況
		耐震性がない 検数	耐震性がない			耐震性がない	ト 耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない (株別(日込み)	耐震性がない 棟数(見込み)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	1	付震性がない 参数	耐渡性がない		1	建物ごとの建物について	※高さが6mを える天井また	超明・バスケットゴールの全て	対策未実施の棟 (一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止	(一部未実施含む)					
	全棟数		建物の中で、	左記のうち、 ls値0.3未満	耐震化率	(2016.4.1現刊	接数 (2017.4.1現在)	(2018.4.1現在)	(2019.4.1現在)	(2020.4.1現在)	(2021.4.1現在)	100%となる年度	(自由記載)	全模数		建物の中で、第二次診断等	左記のうち、	耐震化率	財長診断の 休機有で 公表状況 地域住民への 説明状況	は、.水平投影 積が200㎡をま	m の落下防止対 策実施済み棟			対策実施済み 棟数		全学校数	耐震点検	3t @1010	耐震点検	耐震対策不 要又は耐震 事施車
			実施済棟数	の模数													lw値0./未満 の棟数		20770100	0X#	数						実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	実施率	要又は耐震 財政対策 対策実施済 実施率 みの学校数
		B		n	E=(A-B)/	4 F			I=R		ĸ		м	Δ.	B'	C.	D'	F'=(A'-B')/A	a R	N=O+P	0	P	Q=R+S	P	9	т.		1	W=U/T	Y V=Y/T
福井県	Į 29	17	0	0	0 100.0		0	0 () () () (-	_	4		0 0	1	100.0%		IV U	0 (88	88		0 28	28	28	100.0%	28 100.0%
合計	29	17	0	0	0 100.0	5	0	0 () () () (4		0 () (100.0%			0 (1	88	3 88		0 28	28	28	100.0%	28 100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:山梨県)

				2112 1211	у	,		- 1	~ I /		147147																			20	19年4月1日現在
									構造体	の耐震化(棟	(単位)									の耐震化の			ものの落	下防止対策		れかに該当する		の非機波	無料の影響	6.占绘, 耐	震対策(学校単位)
								非木造								木造			公司	表状況	※高さ	が6mを超える	る天井または、 (棟	.水平投影面 単位)	i積が200㎡を	上超える天井	4.80.87	のプラドリートル旦	(C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	:M1X 1012	及列來(子汉华四)
設置者	省名		現状							耐震化の推移						現状				耐震性がない	吊り天井を有る様数	常り天井・照	対策未実施の様 (一部未実施含む	吊り天井を有し でいない棟数	照明・バスケ	対策未実施の棟数			耐震点検状況		耐震対策状況
	全棟	耐震性が 棟数 数		左記のうち、 等 is値0.3未満	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	模数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	. 耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	※高さが6mを終 える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超 る天井	明・パスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む)	トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	י ט '	v	W=U/T	X Y=X/T
山梨	県	218	0	0	0 100.09		0 (0	() () (-	-	(0 0	0	-	-	-		0 0	1	7	78 78	В (29	29	8	100.0%	8 27.6%
甲府	市	7	0	0	0 100.05		0 (0	() () (-	-	()	0 0	C	-	-	-		0 0	1)	2 1	2 (1	1	1	100.0%	1 100.0%
北杜	市	8	0	0	0 100.09		0 (0	() () (-	-	(0 0	0	-	_	_		0		0	0 (0 (1	1	1	100.0%	1 100.0%
合計	t	233	0	0	0 100.09		0 (0	() () ()		(0 0	0	-	-			0)	8 0	10 80) (31	31	10	100.0%	10 32.3%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:長野県)

	. 11-3 - 13	, ,,,,,,,	111111111111111111111111111111111111111	(15 1)(1)	о съ ди	1 T-141		• (д	<u>~ ш и</u>	,, . <u>.</u> .	-1 /14/																			20	19年4月1日現在
									構造体	の耐震化(根	東単位)									の耐震化の			ものの落っ	下防止対策		れかに該当する		の非構造	部材の耐御	ē占ね·耐	震対策(学校単位)
								非木造								木造			公理	表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟:	水平投影面 単位)	積が200㎡を	超える天井	Œ IIO SX / I	47 JF IHAE	AP 1-1 42 M1 / (2)		K/J#(1
設置者	,—		現状							耐震化の推移						現状			-		吊り天井を有す			吊り天井を有1.							
改造191	9	100000000000000000000000000000000000000																		耐震性がない		吊り天井・照 明・バスケット	対策未実施の様数 (一部未実施含む)	ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	1	ļ	耐震点検状況		耐震対策状況
	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、	耐震化率	核数	接数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	検数(見込み)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	対震性がない 複数	耐酸性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	える大井また は、水平投影面 積が200㎡を超え	明・ハスクット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟	(一即木美胞音む)		ての落下防止対策実施済み	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検	na mann	耐震点検	耐震対策不 耐震対策 要又は耐震 実施率
			第二次形断等 実施済棟数	Is値0.3未満 の棟数												第二次於助寺 実施済棟数	lw値0.7未満 の棟数			EC-9110.3C	る天井	数						実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	実施率	要又は耐震 対策実施済 みの学校数
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	Н	I=B	J	К	L	M	A'	B'	C.	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	Т	U	V	W=U/T	X Y=X/T
長野県	998	3	9 9	5	99.1%	83	8 60	28	: :	:	2 (2020年度中	学校数が多く事業の平準化を 図り、耐震化を進めるため。	0	C	0 0	0	-	公表済	未実施) (0	20	9 209	(79	79	79	100.0%	0 0.0%
長野市	11		0 0	0	100.0%	(0) (0 (-	_	0		0 0	0	-		_		2 2	0		0 0		1	1	1	100.0%	0 0.0%
合計	1,009		9 9	5	99.1%	83	60	28	-		2 (0		0 0	0	_				2 2		20	9 209	-	80	80	80	100.0%	0 0.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:岐阜県)

			111111111111111111111111111111111111111	112 11 117	о - т да-	, , ,	•••	- 1	^ I I /		1 7147																			2	019年4月1日	日現在
									構造体	の耐震化(棟	(単位)								構造体の	耐震化の			ものの落っ	下防止対策		れかに該当する		の非構造	部材の耐で	磨占給 ・耐	/震対策(学校	(単位)
								非木造								木造			公表	状況	※高さ <i>t</i>	「6mを超える	る天井または、 (棟:	水平投影面 単位)	横が200mを	超える天井	- III	21 117.2	AP 17 M74	2/11/25 11/2		
			現状							耐震化の推移						現状												ľ				
設置者	名																			耐震性がない	吊り天井を有す る棟数	吊り天井・照	対策未実施の棟勢	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の様数	-	ſ	耐震点検状況	ţ	耐震対策状	犬沢
	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 練数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 練数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数		建物ごとの 製 耐震診断の 号 公表状況 当	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	※高さが6mを超 える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	対震対策 実施率
	А	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C.	D'	E'=(A'-B')/.	Αα	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	1 1	Y=X/T
岐阜!	果 3	31	0 0	0	100.0%		0	0	0			-	-		0 (0 () (-	- 1	_	0	0	(133	3 133		63	63	63	100.0%	63	100.0%
岐阜	市	4	0 0	0	100.0%) (0	0			-	_		0 () (-	- 1	_	0	0	(1	1 1) 1	0	0	0.0%	0	0.0%
関市	ī	17	0 0	0	100.0%) (0	0			-	_		0 (0) (-	-	_	2	2	(1	1 1		1	1	1	100.0%	1	100.0%
中津川	市	6	0 (0	100.0%		0	0	0	C	(-	I		0 (0 () (-	-	_	0	0	() 1	1 0		1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	3	38	0 (0	100.0%	() (0	0	C) (0 (0 () (-	-		2	2	(136	6 135		66	65	64	98.5%	64	97.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:静岡県)

	- JD	,,,,	1207	111111111111111111111111111111111111111	X 19 1/1/	ДСОГШ	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	λ(I – Σ)	, (1	XE 17	11 . 111	-171																			20	019年4月1日	現在
										構造体	の耐震化(棟	単位)									の耐震化の			ものの落	下防止対策		れかに該当する		の非構造	部材の耐質	8占拾-耐	震対策(学校単	(位)
									非木造								木造			公	表状況	※高さ <i>h</i>	⁽ 6mを超える	る天井または、 (棟	.水平投影面 .単位)	i積が200㎡を	超える天井	Œ10×/1	W OF IFFAE	HIP TO SEE MINES		RAIN () INT	12.7
設置	者名			現状							耐震化の推移						現状				耐震性がない	吊り天井を有す る棟数	吊り天井・照	対策未実施の様	吊り天井を有し でいない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数			耐震点検状況		耐震対策状況	t
	á	植数	想性がない 数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 Is値0.3未満 の棟数	計震化率	核数	耐震性がない 棟数 E) (2017.4.1現在	模数	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数	耐寒性がない	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数		耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	る棟数 ※高さが6mを超 える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数	(一部未実施含む)	トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	対策
		Α .	В	С	D	E=(A-B)/.	A F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')	Αα	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т		v	W=U/T	X Y=X	K/T
静岡	県	887	1		1	99.9	N.	0	0	0	1	c	2020年度中	建替えに当たり、改めて耐震 診断したところ、基準を下回っ たため。	2		0	0 (100.0	6 未公表	未実施	8	8		0 16	33 162	1	90	90	58	100.0%	58 6	64.4%
静岡	市	21	()	0	100.0	%	0	0 (0 () (0	-	-	0	-	0	0 (-	-	-	2	0		2	4 4	() 2	2	0	100.0%	0	0.0%
浜松	市	8	()	0	100.0	5	0	0 () () (0	-	-	0		0	0 (-	-	l –	0	0		0	4 4	() 1	- 1	1	100.0%	1 10	00.0%
沼津	市	5	()	0	100.0	5	0	0 (0 () (0	-	-	0	-	0	0 (-	-	T -	1	0	l .	1	1 1	() 1	- 1	0	100.0%	0	0.0%
富士	市	4	()	0	100.0	5	0	0 (0 () (0	-	-	0		0	0 (-	-		1	1		0	1 1	() 1	- 1	1	100.0%	1 10	00.0%
合1	H	925			1	99.9	5	0	0	0	1	- 0)		2	_	0	0 0	100.0	%	1	12	9		3 17	73 172	-	95	95	60	100.0%	60 f	63.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:愛知県)

Δ.	Z D] 47	1 1207	1111 JDZ 47	いりかん	C 0 7 DA	HIN	(10)	(1)	XE 0/	11 . 52,7	NH 21C7																			20	19年4月1日現在
									構造体	の耐震化(棋	(単位)								構造体の	耐震化の			道場・講堂・屋内 ものの落下	防止対策				の非構造	単数の対象	·占垛.配1	夏対策(学校単位)
								非木造								木造			公表	状況	※高さか	が6mを超える	5天井または、 <i>.7</i> (棟単		<u></u> 横が200㎡を	超える天井	Œ100X/1		40-1-1-0-2-101/200	M(100 H)12	x/1x(1)x+u/
設置者	名		現状							耐震化の推移						現状				耐震性がない	吊り天井を有す る棟数	吊り天井・照	対策未実施の棟数	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数		ī	耐震点検状況		耐震対策状況
	全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の検数	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	模数	棟数	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率			※高さが6mを起える天井また。 は、水平投影面 積が200mを超える天井	明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数			トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	V	W=U/T	X Y=X/T
愛知県	県 1,15	3 (0	0	100.0%	60	5	0	(-	_		0	0 0	0	-	-	_	103	0	103	214	85	12	151	151	, 0	100.0%	0 0.0%
名古屋	市 9) (0	0	100.0%	(0	0			(-	-	(0	0 0	0	-	-	_	0	0	0	31	31		14	14	0	100.0%	0 0.0%
豊橋市	†	2 (0	0	100.0%) (0	((-	-	(0	0 (0		-	-	C	0	0	1	1 1	-	1	1	1	100.0%	0 0.0%
合計	1,24	5 (0	0	100.0%	60	5	0	(()			0	0 (0	-	-		103	0	103	246	117	12	166	166	1	100.0%	0 0.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:三重県)

		,,,,	1 12.	/ IIII	1/156 42	(I) IV	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	L/-) .	A-1147	~!~		, (1		· —	王/八/																			2019	年4月1日現在
													構造体	の耐震化(相	東単位)									の耐震化の			道場・講堂・屋 ものの落	下防止対策				の非維法部は	まの影響を	· 徐. 耐雷分	策(学校単位)
											ā	非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟	.水平投影面 単位)	積が200㎡を起	超える天井	在配象/	ジチートルロル 1	7 V J III J J J J	X1X III JAX P1	宋(子汉丰位)
					現状					_				耐震化の推移						現状		_			吊り天井を有			81174551							
設置	百名																							耐震性がない	る棟数		対策未実施の様! (一部未実施含む	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケット	対策未実施の棟勢	ī	耐震	点検状況		耐震対策状況
	á	棟数	耐震性がなし 棟数	165	震性がない 物の中で、 二次診断等	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	耐震	化率 (付震性がない 東数 2016.4.1現在	耐震性が 棟数 (2017.4.	パない 1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち lw値0.7未	計震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について D 保護者や 地域住民への 説明状況	える天井また	超 明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様	1)	トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数 うち。 置者 検実	学校股	接点検 耐震	対策不 耐震対策 は耐震 実施率
				実	施済棟数	の棟数														実施済棟数	の棟数					30.						置者検実	による点 施校数	みの	は耐震 実施事 実施済 学校数
	_	A	В	_	С	D	- 0.	B)/A	F	-	3	Н	I=B	J	К	L	M	A'	B'	C,	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	S	T	U	V 1	V=U/T	X Y=X/T
三重	県	731		0	(D	0 1	00.0%		0	0	(D	0	0 (-	-		2	1	1	0 50.0%		<u> </u>	:	30	1 2	9 8	5 66	1	9 57	57	57	100.0%	17 29.8%
合	H	731		0	(0	0 1	00.0%		0	0	(0	0	0 (2	1	1	0 50.0%			3	30	1 2	9 8	5 66	1	9 57	57	57	100.0%	17 29.8%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:滋賀県)

_	<u> </u>	٠,,,	12.00	111111111	V 12 1	1,,,,,,,,	· • m·	- T-112		, th	×Ε п /	,, . , _{,,,,,}	~ / / /																20	19年4月1日現在
											構造体	の耐震化(核	(単位)						構造体の耐震化の			道場・講堂・屋内ス ものの落下隊	扩上対策				の非維治	無料の製御	占绘。耐气	震対策(学校単位)
										非木造							木造		公表状況	※高さ	が6mを超える	5天井または、水 (棟単f		責が200㎡を超	望える天井	在配象/	の作品足に	1017 V2 III 168.	M1X 101 II	(万宋(子汉平四)
	_ <u> </u> _			現状								耐震化の推移					現状		1			_								
設置	者名																		耐震性がない	吊り天井を有す る棟数	常り天井・照			照明・バスケッ 対			r	耐震点検状況		耐震対策状況
	4	接数	耐震性がない 棟数	耐震性がない	iv		LOD //L retr	棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	耐震性がない 検数	耐酸性がない	計震化率	建物ごとの 建物について 耐震診断の 保護者や	水角さか6mを利 える天井また は、水平投影面	明・バスケット ゴールの全て	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み	一部未実施含む)	全学校数				H. W. L. T.
				建物の中で、 第二次診断 実施済棟数	、 左記のう 等 ls値0.3未 の模数	満		(2016.4.1現在	(2017.4.1現在)	(2018.4.1規任)	(2019.4.1規任)	(2020.4.1規任)	(2021.4.1規任)				建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数 の棟数	满	公表状況 地域住民への 説明状況	積が200㎡を超え る天井	策実施済み様 数			棟数			耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策へ 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		А	В	С	D	E=((A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A' B'	C, D,	E'=(A'-B')/	α β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	X Y=X/T
滋養	県	467	-		0	0	100.0%	3	8 1	в (0 0) (-	-	0	0 0	0 -	-	1	1	0	87	87	0	46	46	46	100.0%	23 50.0%
合	8+	467	(0	0	100.0%	3	18 1	В () () ((0	0 0	0 -		1	1	0	87	87	0	46	46	46	100.0%	23 50.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:京都府)

_		-, ,,	1 12-7	111111111111111111111111111111111111111	(12 1/1)	о со до	111111		, ,,	<u>~ ш и //</u>	,, . ,,,	HI-1137																			20	019年4月1日現在
										構造体	の耐震化(相	東単位)								構造体の				ものの落	下防止対策		こかに該当する		の非機浩	部材の耐乳	震点棒・耐	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公表	状況	※高さ <i>t</i>	「6mを超える	る天井または、 (棟	.水平投影面和 単位)	漬が200㎡を	超える天井	- III		W. 17 - 1 117.0	CMI DC 1071	20,310 (3,100-10)
#S	置者名			現状							耐震化の推移						現状			1	耐震性がない	吊り天井を有す る棟数	高り天井・照	対策未実施の棟側	吊り天井を有し でいない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	.	, 1	耐震点検状況	! !	耐震対策状況
		全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 Is値0.3未満 の棟数	耐震化率		接数	棟数	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	. 耐震化率	建物ごとの言	建物について	る棟数 ※高さが6mを超 える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不 要又は耐震 要又は耐震 実施事 みの学校数
		A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т		ı v	W=U/T	X Y=X/T
3	数都府	535	() (0	100.0%	1	8 () (0		0	-	-	0		0) (-		_	1	1		108	108		55	55	55	100.0%	0 0.0%
3	(都市	62	Ş	9 9	7	85.5%	3	6 15	5	3 9		9 8	未定	業者による耐震診断結果に不備 があったため、また、耐震性のな い様を保有する学校を移転:再編 し、新校を開校予定であるが、新 校整備予定数地内の各種調査の 結果により、整備予定に変動が生 じるため。	0		0) (-	公表済	実施済	2	2		21	21	C) 9	9	9	100.0%	9 100.0%
Г	合計	597	9	9	7	98.5%	5	4 15	5	3 9		9 8			0		0) (-			3	3		129	129	(64	64	64	100.0%	9 14.1%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:大阪府)

		. 124	1117724	112 1111	о три	,,	1010	- 1	^ I I /		,,,,,,																			20	019年4月1日現在
									構造体	の耐震化(核	東単位)			I					構造体の面	付震化の			ものの落っ	下防止対策		れかに該当する		の非構造	部材の耐湿	g点検·耐	震対策(学校単位)
								非木造								木造			公表制	下 沅	次高され	Nomを超える	る天井または、. (棟:	水平投影画: 単位)	iii か200mを	超える大井					ļ
			現状							耐震化の推移						現状															1
設置者名	á																		耐	農性がない	吊り天井を有す る棟数 ※高さが5mを超	常り天井・照	対策未実施の棟数	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)		ľ	耐震点検状況		耐震対策状況
	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在	棟数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 練数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 建制 耐震診断の 保 公表状況 地 に い	物について 腹者や 域住民への 明状況	※高さが6mを超 える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・ハスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む)		トコールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一即未実施言む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	К	L	М	A'	B'	C,	D'	E'=(A'-B')/	α	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	V	W=U/T	X Y=X/T
大阪府	1,124		0 0) (100.0%		0 (0	0		0	-	_	0		0 (0	_		_	0	0	0	154	154		135	135	0	100.0%	0 0.0%
大阪市	142		0 () (100.0%	i	0 (0	0		0 0	-	-	0)	0 (0	_		-	0	0	0	34	1 34	C	21	21	21	100.0%	21 100.0%
堺市	13		0 () (100.0%		0 (0	0	(0	-	-	0		0 (0	-		-	0	0	0	;	3	C	1	- 1	- 1	100.0%	1 100.0%
岸和田市	ī 11		0 () (100.0%		0 (0	0		0 0	-	_	0)	0 (0	-		-	0	0	0	4	3	1	1	0	0	0.0%	0 0.0%
東大阪市	5 6		0 () (100.0%		4 (0	0	- (0 0	-	_	0		0 (0	-		-	0	0	0		1		1	1	1	100.0%	0 0.0%
合計	1,296		0 () (100.0%		4 (0	0	(0 0			0)	0 (0	_			0	0	0	198	195	1	159	158	23	99.4%	22 13.8%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:兵庫県)

	,,	, , ,,,,,,	107720		о - т да	,,,		- '-	л <u> п</u> ,		1 7147																			20	019年4月1日	1現在
									構造体	の耐震化(棟	単位)								構造体の配	耐震化の			道場・講堂・屋内 ものの落下	防止対策				の非構造	部材の耐需	ἐ占檢•耐′	震対策(学校単	単位)
								非木造								木造			公表物		※高さ	が6mを超え	る天井または、2 (棟単	Κ平投影面 ≜位)	積が200mを	超える天井		21 1172		MI D4 107.	207310113101	
			現状		,					耐震化の推移						現状															i	
設置者	名		,																	震性がない	吊り天井を有っ る棟数 ※高さが5mを	常り天井・照	対策未実施の棟数	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	1		耐震点検状況		耐震対策状3	沢
	全棟	耐震性がない 棟数 数	耐差性がなし	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	計震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在	耐震性がない 接数 E) (2017.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	. 耐震化率	建物ごとの 謝度診断の 保 公表状況 地 説	物について 護者や 域住民への 明状況	える天井また。 は、水平投影面 積が200mlを超 る天井	明・ハスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施書む)		トコールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数		全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	要対策 (施率
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	A F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	v	W=U/T	X Y=	=X/T
兵庫	Ä 1.	343	0	0 (100.09	6	56 2	3 (0 0	0	0	-	-	0		0 0	0	-	-	_		6 (0	18	8 188	0	129	129	0	100.0%	0	0.0%
神戸	ħ	28	0	0 0	100.09	6	19	0 (0 0	0	0	-	-	0		0 0	0	-	-	_		0 (0	1	8 18	0	8	8	8	100.0%	6	75.0%
姫路1	ħ	33	0	0 (100.09	6	0	0 (0 (0	0	-	-	0		0 0	0	-	-	_		1 1	0		5 5	0	3	3	3	100.0%	3 1	100.0%
尼崎市	ħ	15	0	0 (100.09	6	0	0 (0 (0	0	-	-	0		0 0	0	-	-	_		0 (0		7 7	0	3	3	3	100.0%	0	0.0%
明石	ħ	13	0	0 (100.09	5	0	0 (0 (0	0	-	_	0	-	0 0	0	-	-	_		1 1	0		1 1	0	- 1	1	1	100.0%	1 1	100.0%
西宮	ħ	12	0	0 (100.09	5	0	0 (0 0	0	0	-	_	0		0 0	0	-	-	_		2 1	0		2 2	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
伊丹i	ħ	8	0	0 (100.09	5	0	0 (0 0	0	0	-	_	0	_	0 0	0	-	-	_		0 (0		1 1	0	- 1	1	1	100.0%	1 1	100.0%
合計	1.	452	0	0 (100.09	5	75 2	3 (0 (0	0			0		0 0	0	-	-		1	0 10	0	22	2 222	0	147	147	16	100.0%	11	7.5%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:奈良県)

																														20	19年4月1日現在
									構造体	の耐震化(棟	単位)									の耐震化の			ものの落っ	下防止対策		れかに該当する		の非構造	部材の耐震	点検·耐	農対策(学校単位)
								非木造								木造			22	表状況	※高さ	N6mを超え ・	る天井または、 (棟:	水平投影面 単位)	積か200mる	だだる大井					
			現状				_	,		耐震化の推移	,	,				現状															
設置者	5																			耐震性がない	吊り天井を有する棟数 ※高さが5mを前	常り天井・熊	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数		1	耐震点検状況		耐震対策状況
	全棟数	耐震性がない 棟数	建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	接数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	建物について) 保護者や 地域住民への 説明状況	る棟数 ※高さが5mを超える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・ハスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施書む)		トコールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	К	L	M	A'	B'	C.	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	T	U	V	W=U/T	X Y=X/T
奈良界	281	16	5 1	5	94.3%	5	0 3	7 29	16	6	5	2022年度中	学校全体の整備に係る検討に 時間を要していたため。	0		0	0	-	公表済	未実施	2	c	2	7	1 66		33	33	0	100.0%	0 0.0%
奈良市	10	()	0	100.0%		2	1	C	0	0	-	_	0		0	C	-		-	C	C	C		2 2		1	1	0	100.0%	0 0.0%
大和高田	F 6	()	0	100.0%		0 () (0	0	0	_	-	0		0	0	-	-	-	1	1	0		0 0		1	- 1	0	100.0%	0 0.0%
五條市	2	1		1 1	50.0%		1	1	1	1	- 1	未定	計画の策定が遅れているた め。	0) (0	-	未公表	未実施	C	C	C		0 0		1	1	0	100.0%	0 0.0%
山添村	0	(0 0	_		0 () (0	0	0	-	_	1) (0	100.0	%	_	C	C	0		0 0	- 0	1	1	1	100.0%	1 100.0%
合計	299	17	7 1	7 6	94.3%	5	3 31	31	17	7	6			1	() (0	100.0	%		3	1	2	7.	3 68		37	37	1	100.0%	1 2.7%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:和歌山県)

_		. ر، ر	, ,,,,,,,,	> 1111 J ZZ	(4X 19 1/	.,,,,,	•» ш»	프레기	(,- > ,	, C (L)) · (H)	3/ HI // .																		201	9年4月1日時	配在
											構造体	の耐震化(核	単位)									の耐震化の			ものの落っ	下防止対策	下記のいずれかに該当す		人の非様浩さ	明廿の計画	·占龄,耐须	対策(学校単6	⇔)
										非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超え	5天井または、. (棟:	水平投影面精 単位)	債が200㎡を超える天井	480	PO79F1ALE	(2) (2) (2) (2)	emis inis	// X (T X + 1	27
設置	者名			現札	t							耐震化の推移						現状				影響性がたい	吊り天井を有っ る棟数	す 常り天井・照	対策未実施の様数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ「対策未実施の棟	·				耐震対策状況	
	1	全棟数	耐震性がなし 棟数	新崇林力	(ない) で、 左記のうち is (60.3未) ig の検数	n		耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	※高さが6mを見 える天井また は、水平投影面 積が200㎡を起 る天井	ボリ天井・熊 明・パスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み検 数	(一部未実施含む)		照明・バスケッ 対策未実施の様 トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設 置者による点	耐震点検 要拖率 実施率	震対策不 耐震対 又は耐震 実施 策実施済 実施 の学校数	策率
		A	В	c	D	E=	(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C.	D'	E'=(A'-B')/A	α	В	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R S	т	l u	V	W=U/T	X Y=X/	/T
和歌	山県	362		0	0	0	100.0%			0	0) () (-	_		0	0 0) (-				2 2	0	84	60	24 30	6 36	36	100.0%	29 80	0.6%
和歌	山市	6		0	0	0	100.0%	(0	0) () (-	-		0	0 0) (-		l –		1 1	0	0	0	0	1 1	1	100.0%	1 100	J.0%
海霄	市	6		4	4	0	33.3%			4	4 .	4	1 4	未定	同校のあり方について、調査・ 研究中のため。		0	0 0) (-	未公表	未実施		1 (1	0	0	0	1 0	0	0.0%	0 (0.0%
合	Ħ	374		4	4	0	98.9%			4	4 .	4	4				0	0 0) (-				4 3	1	84	60	24 31	B 37	37	97.4%	30 78	3.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:鳥取県)

	- <u>-</u>	77 7	, IX 07	דע נווון	2441	יייייייייייייייייייייייייייייייייייייי	(C 0) [I]	MH	11111	10 20	(1)	XE 67	י נינ	1/2/1/																		20	19年4月	1日現在
												構造体	の耐震化(権	東単位)								構造体の耐震化の)		道場・講堂・屋 ものの落	下防止対策				の非維浩	部材の耐震	g 占 绘 · 耐	震动笛(学:	校単位)
											非木造								木造			公表状況	※高	さが6mを超え	る天井または、 (棟	水平投影面和 単位)	責が200㎡を	超える天井	在配象/	079F16AE	THE COLUMN	CM124 NO.	KAIK (T	汉华位/
40.00	=			現	枤								耐震化の推移		1				現状		1		吊り天井を	T-#*		911 ± #¢#1				1				
設置者	12																	,				耐震性がない	る棟数	常り天井・圏	対策未実施の様態 (一部未実施含む)	ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	1	ļ	耐震点検状況	,	耐震対策	長状況
	全	棟数	耐震性がない 棟数	耐震性 建物の	がない 中で、 法	記のうち、 値0.3未満	耐震化率	模数	要性がない 間 枚 16.4.1現在) (付震性がない 東数 2017.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、	耐震化率	建物ごとの 建物につい? 耐震診断の 保護者や 公表状況 地域住民へ! 説明状況	スの大井また	超明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み模	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 締数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	[s	耐震点検	耐震対策不	耐震対策
				実施済	is 陳数 σ	:値0.3未満 D棟数													実施済棟数	lw値0.7未満 の棟数		25,914.25	6天井	数						実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	実施率	要又は耐震 対策実施済 みの学校数	実施率
_	_	A	В		-	D	E=(A-B)/.	'A	F	G	Н	I=B	J	К	L	М	A'	B'	C,	D'	E'=(A'-B')/	α β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	S	T	L U	V	W=U/T	Х	Y=X/T
鳥取	県	212	-	0	0	(100.0	1%	4	1	() ()	-	_	6		0)	0 100.0%	-		0 () (55	55	(24	24	24	100.0%	24	100.0%
合計	t	212		0	0	- (100.0	0%	4	- 1) (0	0		6		0	0	0 100.09			0 () (55	55	-	24	24	24	100.0%	24	100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:島根県)

	<u> </u>	, , , , , ,	07 III 1 11X	حرا حرد .	, ,,,,,	3 ФУ Д/н	1 A 114 /	K1- >	, (I		ээ . шу	IX/K/																		20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(相	単位)								構造体の耐震化の				下防止対策				の非機浩	部はの砂須	e占捻•€′	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公表状況	※高さ	が6mを超え	る天井または、 (棟	水平投影面和 単位)	積が200㎡を	超える天井	在配数/	07 9F18JE1	ANTO CO INTO	CARLES HOLD	及列来(于汉丰四)
設置者	皆名		現状						1		耐震化の推移						現状				吊り天井を有る場所	CRITICAL RE	対策未実施の棟敷	吊り天井を有していたい場際	Garac 7 L	対策未実施の棟数		.	耐震点検状況		耐震対策状況
	4	耐震性がた 棟数		tan		耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がない 棟数	耐震性がない 棟数) (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019 4 1 現本)	耐震性がない 棟数(見込み)	耐震性がない 棟数(見込み)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない		耐震化率	耐震性がない 建物ごとの 開震診断の 保護者や 公表状況 地域住民への 説明状況	※高さが6mを える天井また は、水平投影				トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み	(一部未実施含む)	全学校数			W	耐震対策不 耐震対策
			第二次診実施済棟	で、 左記 断等 ls値(数 の棟	のうち、 3.3未満 数		(20104.19612.)	, (2017-4-196-12	, (25124.19212.)	(2010.4.166)2.7	(2020-19612)	(20214.16012)					建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	を配のつち、 lw値0.7未満 の棟数		説明状況	る天井	・^ 策実施済み様 数			棟数			耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		А В	С		D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	v	W=U/T	X Y=X/T
島根	県	314	0	0	0	100.0%		0	0	0	0 1) (-	-	8		0 0	0	100.0%	-		0 0) (87	55	3:	2 36	36	36	100.0%	36 100.0%
松江	市	7	0	0	0	100.0%		2	1 (0	0) (-	-	0		0 0	0	_	-		0 0) (1	0		1 1	1	1	100.0%	1 100.0%
슴왉	H	321	0	0	0	100.0%		2	1 (0	0 () (8		0 0	0	100.0%			0 0) (88	55	3:	3 37	37	37	100.0%	37 100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:岡山県)

	-11-1 (1	, ,,	2 III 1 /12	92191	1700	> II/-3	프	(1 0		又巴 口 /	JJ . I-JI	— ///																			20	019年4月	1日現在
										構造体	の耐震化(相	東単位)			1						本の耐震化の				下防止対策				の非構造	部材の耐震	₿点検・耐	/震対策(学	-校単位)
									非木造								木造				込表状況				単位)								
設置者	8		現状								耐震化の推移						現状				耐電性がない	吊り天井を有す る棟数	常り天井・照	対策未実施の棟数	吊り天井を有し ていない棟数	「照明・バスケッ」	対策未実施の棟数			耐震点検状況		耐震対策	策状況
	全模数	耐震性がな 棟数	耐震性が 建物の中 第二次除	はい で、 左記のう 新等 ls値0.3未 数 の棟数	5.		模数	模数	棟数	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	計震化率	建物ごと 耐震診断 公表状況	D 建物について の 保護者や 地域住民への 説明状況	※高さが5mを見える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	対策未実施の稼扱 (一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	耐震対策実施率
	A	В	С	D	E=(A	A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')		β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	لاسا		W=U/T		Y=X/T
岡山県	62	9	0	0	0	100.0%	c		0	0		0 (-	-		2	0 (100.0	95	-		2	0	131	138	c	52	52	4	100.0%	, 1	1.9%
岡山市		2	0	0	0	100.0%	C	0	0	0		0 (-	-		0	0 () (-	-		1	0	1	1 1	c) 1	1	1	100.0%	1	100.0%
倉敷市	1	2	8	4	3	33.3%	8	3	В	в 1		В 8	未定	今後検討する市立高校の教育体制等の動向を見ながら進 めているため。		3	3 () (0.0	% 未公差	未実施			0		5 5	C	5	5	5	100.0%	. 2	40.0%
玉野市		9	0	0	0	100.0%	1	1	0	0		0 (-	-		0	0 0) (-	-			0	;	3 3	c	2	0	0	0.0%	. 0	0.0%
井原市		1	0	0	0	100.0%	C	0	0	0 ()	0 (-	-		0	0 () (-	-			0	(0	C) 1	1	0	100.0%	. 0	0.0%
高梁市		0	0	0	0	_	0)	0) ()	0 (-	-		1	1 () (0.0	9%	_	- 1) (0	(0 0	(J 1	1	1	100.0%	, 0	0.0%
合計	65	3	8	4	3	98.8%	9	9 :	В	В 8		в 8				6	4 () (33.3	1%			3	0	147	7 147	C	62	60	11	96.8%	4	6.5%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:広島県)

Д.		47	- ₁ X 07	1117700	ハンマン	しつつか	11 五小口2	KIC 70	,. С (п	X E E /	11 . 124	山 71 </th <th></th> <th>2</th> <th>019年4月</th> <th>1日現在</th>																			2	019年4月	1日現在
										構造体	の耐震化(棋	単位)			,					構造体の耐				道場・講堂・屋内 ものの落	下防止対策				の非構造	き部材の耐源	震点検・耐	学) 策仗雪性	栓 単位)
									非木造								木造			公表状	沢	※高さ	い6mを超える	5天井または、. (棟:	水平投影面 単位)	積か200mを	揺える大井						
設置者	各名			現状					1		耐震化の推移						現状		I	1		吊り天井を有す	-		吊り天井を有し					耐震点検状況		耐震対象	
		9	付震性がない	T			耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	料面化金 47	M. M. M. W. L		耐震性がない 検数			-	耐震 建物ごとの 建物	性がない について	る模数 ※高さが6mを創 テス軍単士も	吊り天井・照 明・バスケット	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	ていない様数	照明・バスケットゴールの全	対策未実施の様数 (一部未実施含む)			MIRATE VAL		H1 IN P1	#4A.A.
	á	模数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等		耐震化率	模数	模数	棟敷 (2018.4.1現在)	棟数 (2019.4.1現在)	棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	棟数	建物の中で、第二次診断等	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況 地域 説明	者や 住民への 状況	人の大弁まだ は、水平投影面 積が200mlを超え る天井	ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数			ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	耐震対策 実施率
		A	В	С	D	E=(A-B)/A	F F	G	Н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	1	W=U/T	1	Y=X/T
広島	県	956	0	0	c	100.09	6	0	0 0	0		0	-	-	9		0 0) (100.0	%	_	4	4	0	16	6 166		82	82	82	100.0%	6 33	40.2%
広島	市	37	0	0	c	100.09	6	3	3	3 (0	0	-	-	0		0 0		-	-	-	7	3	4	1	6 16		9	9	0	100.0%	6 0	0.0%
吳市	ŧ	11	0	o	c	100.09	6	2	0 (0		0	-	-	0		0 0		-	-	_	(0	0		2 2		1	1	1	100.0%	6 1	100.0%
尾道	市	2	0	0	c	100.09	6	0	0 (0	0	0	-	-	0		0 0		-	-	_	(0	0		1 1		1	1	. 0	100.0%	6 0	0.0%
福山	市	0	0	0	C	-		0	0 (0) (0	-	-	0		0 () (-	-	-	(0	0		0 0		1	1	. 1	100.0%	i 1	100.0%
合計	H	1,006	0		(100.09	6	5	3	3 () (0			9		0 0) (100.0	5		11	7	4	18	5 185		94	94	1 84	100.0%	6 35	37.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:山口県)

		. ,,,,,,,	147724	112 11 11				- 1	~		. 7147																			20	19年4月1日現在
									構造体	の耐震化(棋	(単位)									の耐震化の			∔のの落↑	*防止対策		れかに該当する		の非維法	無料の動物	6.占绘, 耐	震対策(学校単位)
								非木造								木造			公表	長状況	※高さか	が6mを超える	天井または、 (棟	水平投影面 単位)	積が200㎡を	を超える天井	2.008/1	************************************	DIVIO ON HIS RE	:m1× 1012	及对来(于汉 年 四)
設置者	2		現状							耐震化の推移						現状					吊り天井を有す			吊り天井を有し							
EX EL III		耐震性がない				耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	#100 /L + 1/	100 to 1/7 to 21 1 7 10 to		耐震性がない 締数			-	建物ごとの	耐震性がない 建物について	る棟数 ※高さがGmを超 える天井また	吊り天井・照 明・バスケット	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	ていない棟数	照明・バスケ: トゴールの全	対策未実施の様数 (一部未実施含む)			耐震点検状況		耐震対策状況
	全模数	棟敷	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	耐震化率	棟数 (2016.4.1現在)		棟敷 (2018.4.1現在)	棟数 (2019.4.1現在)	棟数(見込み) (2020.4.1現在)	棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全模数	棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	耐震診断の 公表状況	保護者や 地域住民への 説明状況	は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数			ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C.	D'	E'=(A'-B')/A	Αα	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	X Y=X/T
ЩП	Ę 52°		0 0		100.09	i	0 0	0	0			-	-	0		0 0		-	-	-	3	3	0	126	120	6 (58	58	58	100.0%	0 0.0%
下関下	i :		1 0		85.79	i	2 1	1	1	1	1	未定	改築を検討中のため。	0		0 0		-	公表済	未実施	0	0	0	4	4	4 (1	- 1	1	100.0%	0 0.0%
合計	521		1 0		99.81		2 1	1	1	1	1			0	-	0 0		-	-		3	3	0	130	130	0 (59	59	59	100.0%	0 0.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:徳島県)

	A	3) 77 -	, IX v.	7 III J 755 C	スラハハ), o > p	111111	KIC 2	0 (ייאטון י ניני	10 2147																		201	9年4月1日現在
										構造体	の耐震化(棟	(単位)									の耐震化の			ものの落っ	下防止対策	下記のいずれかに該当す		人の非機消	き部状の形で	g 占 绘 . 耐 雷·	対策(学校単位)
									非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超え		水平投影面: 単位)	積が200㎡を超える天井	4.000/	-079F1MJE	. (III CV (114) AS	2.m1× 10.0x2	1米(子汉丰四)
設	置者名			現状							耐震化の推移						現状				耐震性がない	吊り天井を有 る棟数	ナ _ 吊り天井・照	対策未実施の様態 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ 対策未実施の相	数		耐震点検状況		耐震対策状況
		全棟数	耐震性がない 棟数	耐差性がた	を記のうち、 等に使り3手業	計震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済練数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について) 保護者や 地域住民への 説明状況	※高さが6mを える天井また は、水平投影卓 積が200㎡を超 る天井	ボリ大开・照 明・パスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 耐湿 実施率 対対	度対策不 は耐震 実施事 の学校数
		А	В	С	D	E=(A-B)/	, F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	α	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R S	т	U	1	W=U/T	X Y=X/T
ŧ	島県	281		0	0	0 100.0	6 1	2	11 1	1	0 0	0	-	-		2	0 0		100.09		-		0 0		55	5 55	0 33	3 33	3 33	100.0%	33 100.0%
ŧ	島市	5		0	0	0 100.0	6	0	0	0	0 0	0	ī	-		0	0 (_		-		0 (1	1 1	0 1	1	1	100.0%	1 100.0%
	合計	286		0	0	0 100.0	1	2	11 1	1	0 0	0				2	0 (100.09				0 () (51	6 56	0 34	34	4 34	100.0%	34 100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:香川県)

		, ,, ,	12.00	111111111111111111111111111111111111111	(1)	у с у ду	7	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		ДЕ 1 7	,, . ш.	.17147																		20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(相	単位)								構造体の耐震化の)		もののタ	客下防止対策		れかに該当する		い非維法	:無ななな	8占绘,耐	雲対策(学校単位)
									非木造								木造			公表状況	**	高さが6mを超	える天井または (す	、水平投影团 陳単位)	i積が200㎡を	を超える天井	在配数/	の折ね起	DIALO CALINE	:M1× 1012	设为宋(子汉丰四)
設置者	**			現状					1		耐震化の推移		1				現状				吊り天井	\$ 4 †		吊り天井を有	I.						
改胆-1	8-0	1922	酸性がない	·			W100014 14411			**************************************					500	10014-174-1				耐震性がな	、 る棟数 ※高さが6	吊り天井・勝 mを組 畑・バスケッ	対策未実施の# (一部未実施含	吊り天井を有 数 ていない棟数		y 対策未実施の様数 (一部未実施会また)		ļ'	耐震点検状況		耐震対策状況
	ź	模数	設性がない	建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 Is値0.3未満	耐震化率	耐震性かなし 棟数 (2016.4.1現名	耐震性がない 棟数 E) (2017.4.1現在	耐震性がない 棟数) (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	付震性がない 東数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 lw値07未満		建物ごとの 耐震診断の 保護者や 公表状況 地域住民へ 説明状況	人の大井ま	点一 ゴールの全	: 1	07	ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検	うち、学校設	耐震点検 実施率	耐震対策不 耐震対策 要又は耐震 実施率
				実施済棟数	の棟数	F=(A-R)/												の棟数	F'=(A'-R')/A			M.		Q=R+S				20012	置者による点 検実施校数	W=U/T	対策実施済 みの学校数
香川	県	A 334	В) C	0	0 100.0	5 F	17	0	0 I=B) 1) K	-	_ M	^ 0	В	0 0	D 0	=(A-B)/A	α β	N=O+	3	0	3 U=R+S	82 R	2	0 29	29	29	W=U/I 100.0%	X Y=X/T 29 100.0%
高松		12	-		0	0 100.0	_	0	0	0) (-	_	0		0 0	0	-			3	1	2	2	0	2 1	1	0	100.0%	0 0.0%
合計	l†	346	(0	0 100.0	5	17	0	0) (0		0 0		_		1	6	1	5	84 8:	2	2 30	30	29	100.0%	29 96.7%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:愛媛県)

_			, ,,,,,,	1107722	2112	, 11,	- + pp.,		•••	- ''	<u>~ п</u>																				20	19年4月1日現在
											構造体	の耐震化(権	東単位)								構造体の耐震化の			道場・講堂・屋原 ものの落	下防止対策				の非機法	無料の耐御	8占绘,耐	震対策(学校単位)
										非木造								木造			公表状況	※高さ	が6mを超え	5天井または、 (棟:	水平投影面₹ 単位)	積が200㎡を	超える天井	2.8087	07 9F163E	DIAL OF HIS	:M1X 1012	及列來(子汉华四)
40.00				現状								耐震化の推移		1				現状		1		吊り天井を有	+		911####I							
設置	百名																,				耐震性がない	る締物	・ 吊り天井・照 明・バスケット	対策未実施の様数 (一部未実施含む)	ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数			耐震点検状況		耐震対策状況
		全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がな	()		耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016 4 1 現本)	耐震性がない 棟数 (2017.41現在)	耐震性がない 棟数 (2018 4 1現在	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.41現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021 4 1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数				建物ごとの 耐震診断の 保護者や 公表状況 地域住民への	は 東田 10年に	」ゴールの全て	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み	(一部未実施含む)	全学校数	W1000 b.14	,	*****	耐震対策不 耐震対策
				建物の中で 第二次診断 実施済棟数	・ 等 ls値0.3 の棟数	うち、 未満		(20104.19612)	(2017.4.19612)	(20104.19012	(2010.4.16612.)	(2020-4-192-12)	202141902					建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	を配のうち、 lw値0.7未満 の棟数		説明状況	る天井	へ 策実施済み様 数			棟数			耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		Α	В	С) E	=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	v	W=U/T	X Y=X/T
爱	媛県	414		0	0	0	100.0%	3	4 1	6	0 ()	0	-	-	7		0 ()	100.0%	-		19 19	c	102	102	(56	56	56	100.0%	38 67.9%
£	181	414		0	0	0	100.0%	3	4 1	6	0 (0)	_	7		0 ()	100.0%			19 19	C	102	102	(56	56	56	100.0%	38 67.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:高知県)

	-1	• 10 .		.,,				- 1																					20	19年4月1日現在
									構造体	の耐震化(核	東単位)								構造体の耐震化	の		ものの落	下防止対策		れかに該当する		の非機造	無性の対象	占给,耐	農対策(学校単位)
								非木造								木造			公表状況	*7	高さが6mを超	える天井または (相	、.水平投影面 使単位)	積が200㎡を	超える天井	在配象/	-07-F16-JE1	DIPTO VO III JAK	.m1× 1011	及列来(于汉丰四)
40.00 tv	_		現状						1	耐震化の推移						現状				吊り天井	6.4-4		911 x #¢ \$ 1							
設置者	26																		耐震性がな	る棟数	常り天井・熊	対策未実施の様 (一部未実施含4	数でいない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数		1	耐震点検状況		耐震対策状況
		耐震性がない 締数	MEMORE ACCUS			耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)		耐震性がない 棒数	・ 耐震性がない]	建物ごとの 建物につい 耐密診断の 保護者や	て える天井さ	me程 明・バスケッ	(一部未実施含4	3)	トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み	(一部未実施含む)					
	全棟数		建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、	計震化率	(2016.4.1現在)	(2017.4.1現在)	(2018.4.1現在)	(2019.4.1現在)	(2020.4.1現在)	(2021.4.1現在)	100%となる年度	(自由記載)	全棟数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、	計震化率	公表状况 地域住民 説明状況	の 積が200m る天井	(W)国 を超え 策実施済み	寸		対策実施済み 棟数		全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 事施事
			実施済棟数	の棟数												実施済棟数	の棟数				数						******	うち、学校設 置者による点 検実施校数	×10+	要又は耐震 対策実施済 みの学校数
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α β	N=O	P 0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	v	W=U/T	X Y=X/T
高知界	32	5	0 0	0	100.09	1	8	1	(0	-	-	3		0 0	0	100.0%	-		7	7	0 4	5 44	1	35	35	35	100.0%	19 54.3%
高知市	ī 1	0	0 0) (100.09		0 (0			0	-	-	0		0 (0	-	_		0	0	0	4 0	4	1	1	0	100.0%	0 0.0%
合計	33	5	0 0) (100.09	1	8	1 1	() (3		0 () (100.0%			7	7	0 4	9 44		36	36	35	100.0%	19 52.8%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:福岡県)

																														20	019年4月1日	1現在
		構造体の耐震化(棟単位)																		の耐震化の			ものの落	下防止対策		ιかに該当する 		の非構造	部材の耐需	i点検·耐	震対策(学校単	単位)
								非木造								木造			2	公表状况	※高さ	か6mを超え	る天井または、 (棟	.水平投影面 単位)	1積か200mを	超える大井						
設置者名	z		現状					1		耐震化の推移						現状					吊り天井を有っ	t		吊り天井を有し	_							
EXEL III		耐震性がない	T			耐震性がない	、 耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	耐震性がない	***************************************	M. M. M. S. L. T.		耐震性がない 棟数				建物ごとの	耐震性がない 建物について	る棟数 ※高さが6mを テス軍単士も	吊り天井・照 明・バスケット	対策未実施の様 (一部未実施含む	でいない棟数)	トゴールの全	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)			耐震点検状況		耐震対策状态	ж
	全棟数		耐農性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の検数	耐震化率	棟数 (2016.4.1現在	ト 耐震性がない 棟数 E) (2017.4.1現在)	棟敷 (2018.4.1現在)	棟数 (2019.4.1現在)	棟数(見込み) (2020.4.1現在)	棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	棟数	耐護性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済練数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	計震化率	耐震診断公表状況	の 保護者や 地域住民への 説明状況	は、水平投影面 積が200mを起 る天井	第リ天井・照 明・バスケット ゴールの全て の落実施済み様 数			ての落下防止 対策実施済み 棟数		全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	長対策 {施率
	A	В	С	D	E=(A-B)/A	A F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/	Αα	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	l î	=X/T
福岡県	1,261	(0	(100.0%	6	13	7	2 () (-	-	()	0 0	(-	-	_		4 4		0 32	27 327	(94	94	0	100.0%	0	0.0%
北九州市	চ 9	C	0	(100.0%	6	0	0 (0 () () (-	-	()	0 0	(-		-		0 (0	4 4	(1	1	0	100.0%	0	0.0%
福岡市	36	C	0	(100.0%	6	0	0 (0	0) (-	-	(0 0	(-	-	_		6 (0	3 3	(4	2	2	50.0%	0	0.0%
久留米市	h 13	C	0	(100.0%	6	0	0 () () ((-	-	()	0 0	(-	-	T -		0 (0	4 4	(2	2	2	100.0%	- 1	50.0%
嘉麻市	1	C	0	(100.0%	6	0	0	0 (0	(-	-	()	0 0	(-	-	T -		0 ()	0	0 0	(1	1	0	100.0%	0	0.0%
鞍手町	1	C	0	(100.0%	6	0	0	0 0) (-	-	(0 0	(-	-	-		0 (1	0	1 1	(1	0	0	0.0%	0	0.0%
古其高等學校制	ın 8	C	0	(100.0%	6	0	0 (0 () ((-	-	(0 0	(-		-		0 (0	2 2	(1	1	1	100.0%	1 1	100.0%
********	6	C	0	(100.0%	6	0	0 () (((-	-	(0 0	(-	-	_		0 (i	0	1 0	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	1,335		0	(100.0%	6	13	7	2 () () (()	0 0	(-	-		1	0 10)	0 34	12 341	1	105	101	5	96.2%	2	1.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:佐賀県)

_		, .	1 12-7	111111111111111111111111111111111111111	(15 17 (7)	0 - 2 ду-,	- T-1-11-2	K1 0	· (H	<u>~ ш и //</u>	,, . ,,	~ // //																			20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(棋	単位)									耐震化の			ものの落	下防止対策		いかに該当する		の非維治	部はの耐御	古绘, 耐	雲対策(学校単位)
									非木造								木造			公表	状況	※高さか	《6mを超える	天井または、 (棟	水平投影面 単位)	積が200㎡を	超える天井	Z 80.8071	07 9F164E	1017 V 101 /280	CMX12K 1017	及对来(于汉 年 四)
設置	者名			現状							耐震化の推移						現状				耐震性がない	吊り天井を有す る棟数	吊り天井・照	対策未実施の棟勢	吊り天井を有し ていない棟数	擦明・バスケッ	対策未実施の棟数	.	1	耐震点検状況		耐震対策状況
	1	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の核数	耐震化率	核数	模数	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の核数		建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や	14 東京野野王	明・パスケット ゴールの全て	(一部未実施含む		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設置者による点	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 要な事 要が 要が 要が 要が 要が 要が 要が 要が 要が 要が 要が 要が 要が
		A	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	В'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	みの学校数 X Y=X/T
佐到	200	300	1	2 2	2	99.3%		2	2 2	. 2	2	2	2021年度中	開発協議等の遅れにより、完 了(移転)予定が2021年度と なっているため。	0	c	0	0	-	公表済	実施済	24	23		58	58	C	36	36	0	100.0%	0 0.0%
合	81	300	- 1	2 2	2	99.3%		2 :	2 2	2	2	2			0		0	0	-			24	23		58	B 58		36	36	0	100.0%	0 0.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:長崎県)

							.—			- 1			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •																			20	19年4月1日現在
											構造体	の耐震化(単位)									の耐震化の			ものの落	下防止対策		れかに該当する		の非構造	部材の耐御	g 占捻·耐	震対策(学校単位)
									-	非木造								木造			公	表状況	※高さ	が6mを超える	る天井または、 (棟	.水平投影面 .単位)	積が200mを	超える天井	Œ10×/	47 JF IHAE	MP 1-1 ex H170		K/JX() IX+II/
	🗀			現状		1						耐震化の推移						現状															
設置者	6名			.,												Ι.						耐震性がない	吊り天井を有っ る棟数 ※高さが5mを	吊り天井・照 明・バスケット	対策未実施の様 (一部未実施含む	吊り天井を有し でいない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)			耐震点検状况		耐震対策状況
	± :	模数	付展性がない 関数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 Is値0.3未満 の棟数	. 耐震化率	耐震性が 棟数 (2016.4.1)	ない 耐震性: 棟数 現在) (2017.4	(ない 1現在)	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	える天井また は、水平投影面 積が200㎡を起 る天井	ゴールの全て	(一郎木実施言む)	トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施書む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数
		.	B		D	F=(A-R)/A	4 F		. 1	н	I=R		ĸ		м	Δ.	B'	C.	D'	F'=(A'-R')/	4 α	R	N=O+P	0	P	Q=R+S	P		т			W=II/T	サの手収数 Y Y=Y/T
長崎	県	518	- (0	0 (100.09	5	0	0	0) (-	_	0	_	0 0		-		-	1	4 14		0 10	8 108		56	56	56	100.0%	56 100.0%
長崎	市	7	(0	0	100.09	6	0	0	0) (-	-	0		0 0	0			_		0 0		0 :	2 2		0 1	1	1	100.0%	1 100.0%
슴왉	t	525	(0	0 (100.09	6	0	0	0) ()		0		0 0	0		-		1	4 14		0 11	0 110		57	57	57	100.0%	57 100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:熊本県)

																															20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(核	単位)								構造体の	耐震化の			ものの落	下防止対策		れかに該当する		の非維治	部状の影響	6.占绘, 耐	震対策(学校単位)
									非木造							7	木造			公表	状況	※高さ	が6mを超える	る天井または、 (棟	水平投影面 単位)	積が200㎡を	超える天井	在配象/	の非特定	DIAM OF MILES	:M1X 1012	及列來(子汉华四)
				現状							耐震化の推移						現状					L							1			
設置者	名			.,																	耐震性がない	吊り天井を有す る棟数 ※高さが6mをま	常り天井・照	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の様数	-		耐震点検状況		耐震対策状況
	á	神教	付震性がない 東数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 Is値0.3未満 の棟数	計震化率	耐震性がた 棟数 (2016.4.13	い 耐震性がなし 棟数 在) (2017.4.1現ぞ	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	計震性 全棟数	建物	性がない 他の中で、 上次診断等 活済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	耐震診断の 公表状況	建物について 保護者や 地域住民への 説明状況	える天井また。 は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数	(一郎木実施書む		トコールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 実施率 みの学校数
		A	В	С	D	E=(A-B)/A	A F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	в'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	P	Q=R+S	R	s	т	l u		W=U/T	みの学校数 X Y=X/T
熊本	県	786	(D	0	100.09	6	7	0	0) () (-	-	9	0	0	0	100.0%		_		1		12	1 121	(50	50	50	100.0%	49 98.0%
熊本	市	14	- (0	0	100.09	8	2	2	0) (_	-	0	0	0	0	_		_		0		;	3 3	(2	. 2	2	100.0%	2 100.0%
숨	+	800	(0	0	100.09	5	9	2	0) (9	0	0	0	100.0%				1	(124	4 124		52	52	52	100.0%	51 98.1%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:大分県)

																															20	19年4月1日現在
										構造体	の耐震化(棟	(単位)								構造体の耐力	悪化の			ものの落っ	下防止対策		れかに該当する		の非維法	部はの部別	6.占绘, 耐	震対策(学校単位)
									非木造								木造			公表状法	Я	※高さ	《6mを超える	5天井または、 (棟:	水平投影面和 単位)	<u></u> 横が200㎡を	超える天井	C IIO SA 71	47 JF IHAE	HP1-1 42 HI JAN		K/JX(1)X+II/
				現状							耐震化の推移						現状]									l			
設置	者名																			耐震性	生がない	吊り天井を有す る棟数 ※高さが6mを卸	常り天井・熊	対策未実施の様数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	-		耐震点検状況		耐震対策状況
	:	全棟数	対震性がない 表数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 ls値0.3未満 の棟数	耐震化率	耐震性がなし 棟数 (2016.4.1現子	か 耐震性がない 棟数 生) (2017.4.1現在	耐震性がない 棟数 (2018.4.1現在)	耐震性がない 棟数 (2019.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 排数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全接数	20	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	建物ごとの 建物 保護 公表状況 地域 説明:	こついて 者や 住民への 状況	える天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	ゴールの全て	(一部未実施官む)		トコールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 実施率 みの学校数
		А	В	С	D	E=(A-B)/A	F	G	н	I=B	J	к	L	М	A'	B'	C,	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U		W=U/T	X Y=X/T
大分	分県	392	0) (100.0%		0	0	0 () ((-	_	6	0	0	0	100.0%		_	C	0	C	132	132		41	41	41	100.0%	41 100.0%
別席	存市	0		0) (-		5	0	0 () ((_	-	0	0	0	0	_		_		0	C	0	0		0	0	0		0 -
合	8+	392	() () (100.0%		5	0 () () ((6	0	0	0	100.0%				0	C	132	132		41	41	41	100.0%	41 100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:宮崎県)

			1, 1,54 - 4	111111111111111111111111111111111111111	112 01	,,,,,,	.,	-1 M F 1 4 1 -		- (1)	<u>~ </u>		.,,,,,																			20	19年4月1E	日現在
											構造体	の耐震化(核	単位)								構造体の耐震化	;o			直場・講堂・屋内 ものの落下	防止対策				の非構造	部はの部で	8占给,耐	震対策(学校	2単位)
										非木造								木造			公表状況		※高さが6	ômを超える	天井または、.7 (棟単	水平投影面程 単位)	責が200㎡を	超える天井	在配象/	079F16JE	THE COLUMN	CM124 HILL	ж/1ж(Т 1х	. + (2)
	🛏			現状								耐震化の推移						現状																
設置	者名																				耐震性が	ないる棟	天井を有す B数 音	り天井・照	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	-		耐震点検状況		耐震対策状	大沢
	ś	模数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、	 耐震化率	模数	模数		模数	模数	耐震性がない 棟数(見込み) (2020.4.1現在)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	付震性がない 東数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、		建物ごとの 建物につ 耐震診断の 保護者や 公表状況 地域住民 説明状況		大井また 水平投影画 200㎡を超え の	ドリ天井・照 ド・バスケット ドールの全て ウ落下防止対 変実施済み様	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検	3± @1010	耐震点検	耐震対策不 耐 表又は耐雷 耐	付限対策
				実施済棟数	の検数				_										lw値0./未満 の棟数				· .	t .	_					実施校数	置者による点 検実施校数		要又は耐震 財 対策実施済 みの学校数	実施率
-		Α	В	С	D	E=(A-B)/		F	G	Н	I=B	J	K	L	M	Α'	В'	C.	D,	E'=(A'-B')/A	α β		N=O+P	0	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X Y	/=X/T
宮崎	奇県	491	()	0	0 100.0	0%	0	0	0	()} ()	-	-	1	- 1	0 0	(100.0%			- 1	1	0	74	74		39	39	39	100.0%	27	69.2%
合	8+	491	0		0	0 100.0	0%	0	0	0) ())		1		0		100.0%			1	1	0	74	74		39	39	39	100.0%	27	69.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:鹿児島県)

	-11-3 13	, 12	1017223	(15)(1	, о ч , ш	- T-1-H-2	水(こ)	- (1	ДЕ 1 7	,, . <i>,</i> ,,,,	У О ДО УК.	<u> </u>																		20	019年4月1	日現在
									構造体	の耐震化(株	東単位)									の耐震化の			ものの落	下防止対策		れかに該当する		の非構造	部材の耐急	₿点検・耐	震対策(学4	校単位)
								非木造								木造			公主	表状況	※高さ	い6mを超え	る天井または、 (棟	.水平投影面 単位)	積か200mを	超える大井						
設置者	z		現状					1		耐震化の推移		1				現状		1			吊り天井を有す			吊り天井を有し								
axee. H	-	耐震性がない				耐震性がない	耐密性がない	耐密性がない	耐震性がない	耐寒性がない	耐震性がない				耐震性がない 棟数				建物ごとの	耐震性がない 建物について	る棟数 ※高さが6mを創	吊り天井・照 明・バスケット	対策未実施の様 (一部未実施含む	こでいたい歯粉	照明・バスケットゴールの全	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)			耐震点検状況		耐震対策	状況
	全棟数	棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、	計震化率	棟数 (2016.4.1现在	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在)	棟数 (2018.4.1現在)	棟数 (2019.4.1現在)	棟数(見込み) (2020.4.1現在)	棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等 実施済棟数	左記のうち、 lw値0.7未満 の棟数	耐震化率	耐震診断の 公表状況	保護者や 地域住民への 説明状況	スる天井また は、水平投影面 積が200㎡を超え る天井	明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数			ての落下防止 対策実施済み 棟数		全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	耐震対策 実施率
	A	В	С	D	E=(A-B)/.	A F	G	н	I=B	J	к	L	м	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A	α	β	N=O+P	0	Р	Q=R+S	R	s	т	U	V	W=U/T	1	Y=X/T
鹿児島	₹ 57:	9	0	0	0 100.0	%	2	0	0	0	0 (-	_	9	9 (0 () (100.0%		-	(1	0 11	7 117	(61	61	28	100.0%	27	44.3%
鹿児島	fi 3	7	1	0	0 97.3	s	0		0	1	1 1	未定	未耐震の建物の捉え方に 齟齬があり、H30年度に耐 震化が必要な建物を新た に把握したため。			0 () (-	未公表	未実施	(C		0	8 8	(3	3	2	100.0%	2	66.7%
鹿屋市		1	2	2	0 50.0	s	3	3	3	2	0 (2019年度中	改築、耐震補強等整備方 針の検討に時間を要したた め。		0	0 () (-	公表済	実施済	(C		0	1 1	(1	0	0	0.0%	0	0.0%
出水市		7	0	0	0 100.0	%	0	0 (0	0	0 (-	-	(0 (0 () (-		_	() ()	0	2 0	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%
指宿市		3	0	0	0 100.0	5	0	0 ()	0	0 (-	_	(0 (0 () (-			(0	2 2	(1	0	0	0.0%	0	0.0%
霧島市	1-	1	0	0	0 100.0	%	0	0 (0	D	0 (-	-	(0 (0 0) (-		_	(0	2 1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	64	7	3	2	0 99.5	%	5	3	3	3	1 1			٤	9 (0 () (100.0%	i		(()	0 13	2 129	:	68	65	31	95.6%	30	44.1%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について(設置者別:沖縄県)

																															20	19年4月1E	日現在
										構造体	の耐震化(核	単位)								構造体の	耐震化の			道場・講堂・屋F ものの落っ る天井または、	下防止対策				の非構造	部材の耐泥	∉点検·耐′	震対策(学校:	き単位)
									非木造								木造			公衣	状況	※高さ7	いbmを超える	5大升または、 (棟:		摂か200mを	超える大井						
				現状							耐震化の推移						現状																
設置	者名																				甘震性がない	吊り天井を有す る棟数		対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有し ていない棟数	照明・バスケッ	対策未実施の棟数	-	Ţ	耐震点検状況		耐震対策状	犬沢
	:	全棟数	耐震性がない 棟数	耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	左記のうち、 ls値0.3未満	. 耐震化率	耐震性がない 棟数 (2016.4.1現在	耐震性がない 棟数 (2017.4.1現在)	棟数	核数	検数(見込み)	耐震性がない 棟数(見込み) (2021.4.1現在)	耐震化率が 100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数		耐震性がない 建物の中で、 第二次診断等	lw値0.7未満	耐震化率	建物ごとの 耐震診断の 公表状況 5	生物について 呆護者や も城住民への 見明状況		吊り天井・照 明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み様 数	(一部未実施含む)		トゴールの全 ての落下防止 対策実施済み 棟数	(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率	耐震対策不 耐震対策不 要又は耐震 対策実施済 みの学校数	ri 震対策 実施率
				実施済棟数		E=(A-B)/A	-			1-D						P.	実施済棟数	の棟数	F'=(A'-R')/A	~	,	N=O+P			Q=R+S		e		ı l		W=U/T		V=Y/T
沖	縄県	533		8 1	3 3	98.59	1	3 9	9	1-6	1 8	5	2022年度中	M 不測の事態により改築工事の スケジュールに変更が生じた ため。	0	0	0	0	(A - B)/ A _	未公表	未実施	N-O+P	0	0	127	127	<u> </u>	60	60	60	100.0%	59	98.3%
合	181	533	8	8 8	3 2	98.51	1	3 9	9 9	1	3 8	5			0	0	0	0	_			(0	C	127	127	(60	60	60	100.0%	59	98.3%